

月刊

み・ら・い

2023

4

Vol. 253



百瀬智宏【大地の旋律】

回 覧 捺 印		
月 日	月 日	月 日
月 日	月 日	月 日
月 日	月 日	月 日

目 次

トップインタビュー 株式会社ノーリツ 代表取締役社長 腹巻 知	2
経済動向・経済予測	4
国内外の経済環境	6
住宅・建築動向	8
政策への視点	10
素材価格	12
セグメント別市場動向	13
メーカーアンケート	14
住まいを取り巻く建築雑談	30
住まい方へのアプローチ⑤ 法改正で変わるアスベスト対策	32
省エネ基準	34
みらいクリニック	36
チラシくん	37
おすすめ商材	40



編集責任 みらい会事務局

03-3665-9009(直 通)
03-3662-7687(FAX)

web 月刊みらい
www.monthlymirai.com



株式会社ノーリツ
代表取締役社長 腹巻 知

中期経営計画『Vプラン23』 「選ばれ続けるノーリツ グループ」を目指す

マーケットの動向と見通し

2022年は新型コロナウイルス感染症が再拡大する中、感染防止対策と社会活動との両立による回復を目指してきました。海外においても、中国での厳格な防疫措置が解除された後、徐々に経済活動が再開されるなど、サプライチェーン回復の兆しが見えました。しかし、世界的なエネルギー価格や素材の高騰に加え、大幅な円安、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻継続など地政学リスクの高まりも重なり、国内経済に悪影響を及ぼしました。

そのような環境の中、国内の新築住宅着工数は約86万戸と前年横這いですが、ガス石油温水機器の需要は347万台（前年比118%）と前年を上回り、温水機器製造メーカーにおけるサプライチェーンの回復が鮮明となりました。

2023年は、物価上昇と金融引き締め、地政学的緊張の高まりが依然として世界経済の重しとなり、経済成長は鈍化するものと思われます。国内経済は、内需主導での回復が継続すると見られますが、物価高と世界経済減速の影響で回復ペースは緩慢になると考えられます。新築着工数は住宅ローン金利の上昇もあり、前年を下回る水準と想定されるものの、住宅設備機器業界はリフォームを中心に、温水機器、ビルトインコンロ共に取替需要は底堅く推移するものと想定しております。

一方、エネルギーや原材料の高騰ならびに地政学的

な緊張により部品の価格上昇や調達リスクの高まりが懸念されます。このような状況下においても、脱炭素社会の実現に向けた取り組みは加速しており、省エネニーズに対応した環境配慮型商品の市場は堅調に推移するものと考えております。

経営方針

ノーリツグループは2023年を最終年度とした3ヶ年の中期経営計画「Vプラン23」を推進しております。本中期経営計画では「選ばれ続けるノーリツグループ」を目指す姿に掲げ、3つの基本方針「1. 持続可能な事業基盤の確立」「2. 次も選ばれる仕掛けの創出」「3. 挑戦しつづける組織への変革」に取り組んでおります。この3年間は「飛躍のための地盤固め」のフェーズと位置付け、国内事業は高収益体質への進化、海外事業は持続的成長を目指します。最終年となる本年は、世界的なエネルギー価格や素材価格の高騰に加え、地政学的な緊張が高まる中、サプライヤーとの関係強化による調達リスクの低減を図り、盤石なサプライチェーンの構築に努めます。また、世界的に取り組みが加速しているカーボンニュートラル社会の実現に向け、環境配慮型商品の更なる拡販と技術開発をより一層強化してまいります。加えて、DXの取り組みにより生産性を向上させ、企業活動の改革や新たなビジ



エコジョーズ GT-C62 プレミアム

ガスビルトインコンロ
PROGRE (プログレ)

ハイブリッド給湯システム
(HYBRID C)

ネスモデルの構築を図ると共に、安心・安全な社会の実現を目指します。一方、従業員一人ひとりが高い生産性を生み出せるように、組織におけるコミュニケーションの充実や働き方の多様化に取り組み、さらなるエンゲージメントの向上を図ってまいります。

以上の取り組みにより、2023年の業績目標は売上高2,340億円(対前年比10.9%増)、営業利益80億円(対前年比17.6%増)、経常利益86億円(対前年比8.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益59億円と致しました。国内事業は売上高1,510億円、営業利益40億円を、海外事業は売上高830億円、営業利益40億円を目指します。

営業戦略

2023年マーケティング本部では、①お客さまへの商品価値最大化、②つながりによる価値提供、を基本方針として取り組みをすすめてまいります。まず、お客さまへの商品価値最大化では、コロナ禍に訪れた新潮流「除菌ニーズ」に対応した除菌機能付き給湯器をさらに推進いたします。また、コロナ禍での内食回帰に伴い、ビルトインコンロの拡販を推進してまいります。調理を愉しんでいただける新しい付加価値を提供し質的拡大を図ると同時に量的拡大も図ってまいります。

カーボンニュートラルの実現に向けては、国土交通

省・経済産業省・環境省の3省連携補助事業を活用し、省エネ機器の提案活動にフォーカスし抜本的な商品構造転換を図ってまいります。弊社では、2030年に製品使用時のCO₂排出量30%削減を掲げ、ハイブリッド給湯機の拡大とガス給湯器・石油給湯機のエコ化促進の取り組みを強化いたします。非住宅分野に於いては2022年10月に発売した業務用エコキュート/ハイブリッドシステムで新たな市場創造を図ってまいります。

次につながりによる価値提供では、市場品質の確保を目的として給湯機器の点検活動の推進を強化いたします。点検を受けられた約88%のお客さまより「点検を受けてよかった」と回答をいただきました。みらい会会員の皆様とともに使用10年での付加価値品への故障前買替の推進活動に取り組んでまいります。

みらい会への期待

社会が急速に変化する中、みらい会会員の皆様とともに「環境貢献」と「社会課題の解決」を実現する製品をお客さまへお届けしていきたいと考えております。これからも新しい価値を付けた商品・サービスをみらい会会員の皆様へ提案させていただきますので、引き続き、ご愛顧、ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。最後に皆様のご健勝とますますのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

新生日本政策総研始動



「情報×技術」を通じ、 新しい時代の創造に貢献

宮脇 淳

株式会社日本政策総研代表取締役社長
北海道大学名誉教授

2023年4月より株式会社日本政策総研は、橋本総業HD（東証プライム）から新たな出資をいただき、同HD 66%出資の子会社として再スタートいたします。これまで95%の出資をいただいていたTRC（株式会社図書館流通センター）からも引き続き29%の出資をいただき、両社を通じた経済社会への幅広いシナジー効果の発揮に努力してまいります。

これからの100年は18世紀後半から19世紀前半に生じた産業革命以上の変革を人間社会、経済構造にもたらすことは多言を要しません。DXやGX等の推進、労働人口減少下での働き方改革等労働環境改善による労働投入への制約などいずれも経済全体はもちろんのこと個別企業の経営に対して大きな影響を与えます。その影響は、「情報×技術」を通じて新たなビジネスチャンス形成する機会と考えます。

2000年に入って以降、日本経済のグローバル競争力は恒常的に低下しており、そうした実態はOECDの付加価値生産性のデータでもOECD参加国38か国の平均を常に下回り続けていることでも示されています。とくに、米国との比較では情報通信分野をはじめとして大きく差が生じており、「情報×技術」面への

新たな戦略の重要性を強く認識しています。

弊社の第1の目的は、「情報×技術」のとくに情報面において経済金融、政策制度等に関する良質の調査分析をお届けすることにあります。それにより、橋本総業グループ、そして企業ネットワークであるみらい会のビジネス多角化や多様化の推進とブランド力向上に資することはもちろん、経済調査・分析に基づく月報、レポート、講演等情報発信を展開するほか、人材研修等人的資本の充実にも貢献してまいります。

第2の目的は、ビジネスを通じた幅広い社会的貢献の実現です。中期経営計画の策定・評価・見直しをはじめとする民間企業への個別コンサル事業を展開するほか、社会一般に対して経済・金融、政策制度等に関する多くの情報発信を行うと共に、国や地方自治体向けの公共コンサル事業の展開充実を通じて、社会的貢献を実現してまいります。

弊社では、公共部門の多くの経験を有する研究員、経済金融実務に経験豊富な研究員が在籍するほか、官民を通じた幅広いネットワークを形成しており、民間企業、国や地方自治体、そして地域社会を問わず貢献していく所存です。お気軽にご連絡、ご相談ください。

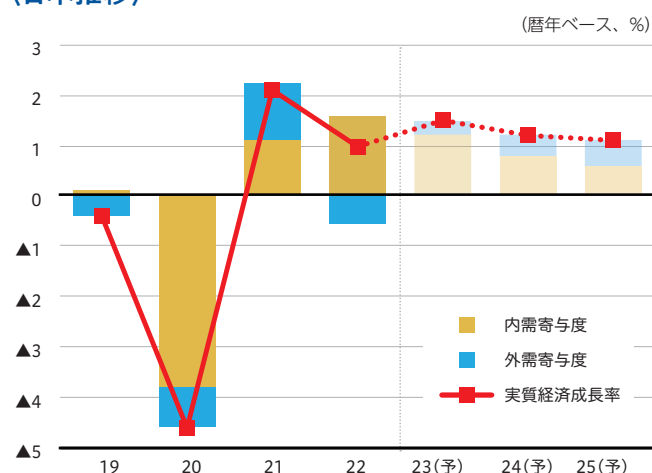
日本政策総研経済予測 (3/31時点)

出典：各国政府統計より日本政策総研作成

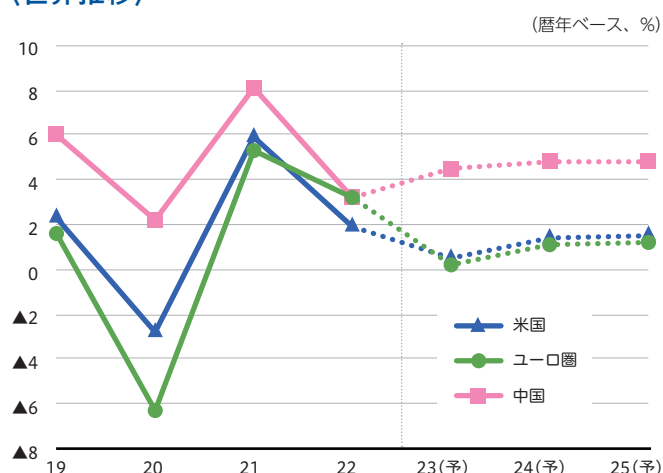
(暦年ベース、%)

		2019	2020	2021	2022	2023(予)	2024(予)	2025(予)
日本	実質経済成長率	▲0.4	▲4.6	2.1	1.0	1.5	1.2	1.1
	内需寄与度	0.1	▲3.8	1.1	1.6	1.2	0.8	0.6
	外需寄与度	▲0.4	▲0.8	1.1	▲0.6	0.3	0.4	0.5
米国	実質経済成長率	2.3	▲2.8	5.9	2.1	0.9	1.4	1.5
ユーロ圏		1.6	▲6.3	5.3	3.5	0.6	1.1	1.2
中国		6.0	2.2	8.1	2.8	4.9	4.8	4.8

〈日本推移〉



〈世界推移〉



COMMENT

日本経済は、内需を中心に回復基調を維持する見込み。行動制限の大幅緩和による消費拡大、サプライチェーンの回復による生産活動の復調、政府による各種経済対策に加え、2023年後半からはインバウンド消費の回復が期待される。一方、物価上昇による消費マインドの悪化や、米欧の景気鈍化による企業投資マインド悪化には注意。その後、繰延需要の剥落とともに内需は増勢を失うも、外需の回復が下支え推移。

米国では、金融当局による政策金利の引き締めが継続し、経済成長の重しに。ただし、堅調な雇用環境を背景に消費が堅調に推移し、緩やかな成長鈍化にとどまる。その後、インフレ上昇が鎮静化し

たのちは金融引締めが緩和され、設備投資や住宅投資が回復すること等により成長率は上昇基調に。

ユーロ圏では、物価高やそれに伴う金融引締めの影響から、消費・生産活動が落ちこみ成長率は低下。その後、物価上昇にも落ち着きが見られ始め、金融引締めも緩和することから、景気は緩やかな回復基調に。

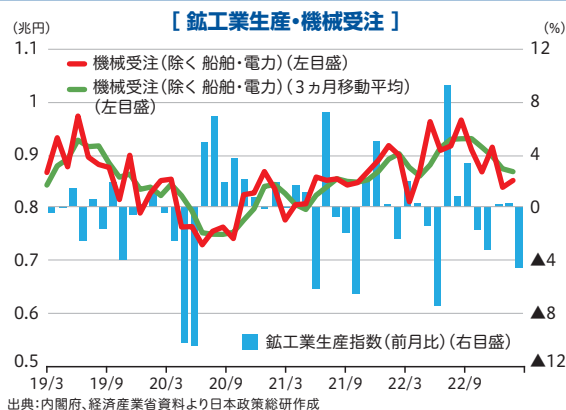
中国では、「ゼロコロナ政策」の転換により、当面は感染急拡大の影響により消費・生産共に弱含むも、その後は人流回復とともに既に実施されている財政・金融政策の効果が発現しよう。ただし、不動産市況の不調が継続している点や、対米関係の悪化により成長が下押しされる可能性がある。

問合せ先：日本政策総研首席エコノミスト 村井慎吾 (murai@j-pr.co.jp)

国内外の経済環境

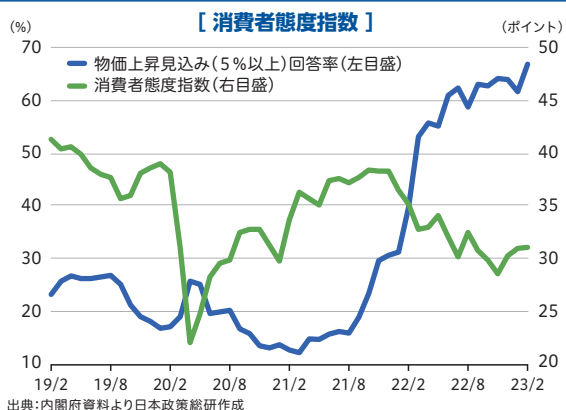
日本 海外景気の不透明感が重しに

1月の生産指数は前月比 ▲4.6% の91.4ポイントと大幅に低下した。中国の春節という要因はあるものの、輸出比率の高い品目での低下が目を引き、海外景気の不透明感が生産活動の重しとなった。今後、国内での堅調な需要や、中国経済回復への期待はありつつも、先行指標となる機械受注は鈍化傾向がみられ始めており、当面の生産活動は伸び悩む可能性が高い。



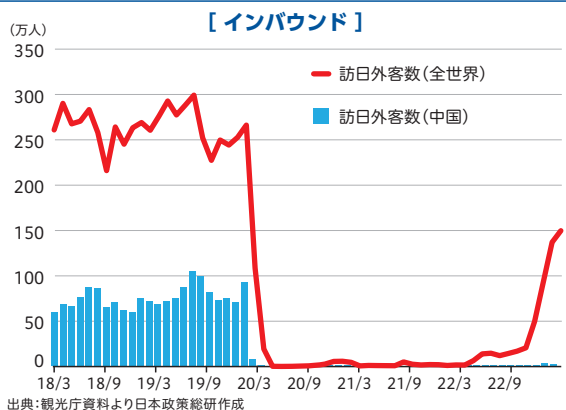
日本 インフレへの警戒感が消費者心理を圧迫

2月の消費者態度指数は、31.1ポイントと前月比ほぼ変わらず、依然として低い水準となっていた。同時に発表された1年後の物価見通しでは「上昇(5%以上)」との回答が66.8%となり、統計開始以来で最高水準を記録。物価の先高感が強まるなか、生活必需品以外の買い控え等、消費活動への悪影響が懸念される状況となっている。



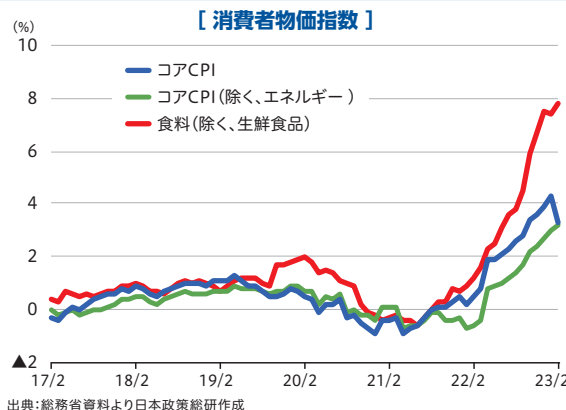
日本 訪日外客数は、コロナ前の5割超を回復

1月の訪日外客数は149万7300人と、コロナ前(2019年1月)対比50%超の水準まで回復。地域別では韓国、台湾、香港等アジアからの渡航客が目立つ一方、日本政府の水際対策の影響もあり、中国からの渡航客は未だ低水準である。3月に入り水際対策も緩和されたことから、中国での感染が収束するにつれ渡航客も増加しよう。



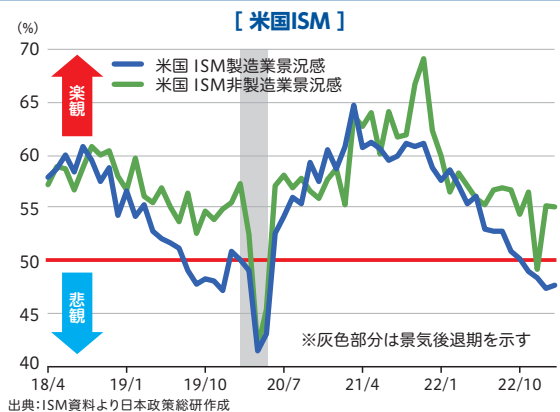
日本 物価の上昇基調は継続

2月の東京都区部コアCPIでは、前年同月比で+3.3%と13か月ぶりに伸び幅が鈍化。前月比では▲0.5%と16か月ぶりに低下した。1月から開始された「電気・ガス価格激変緩和対策事業」等の政策効果が物価を押し下げ。ただし、エネルギー価格の影響を除くと、前年同期比で3.2%と11か月連続伸び幅を拡大しており、食料品を中心に物価の上昇基調は継続。



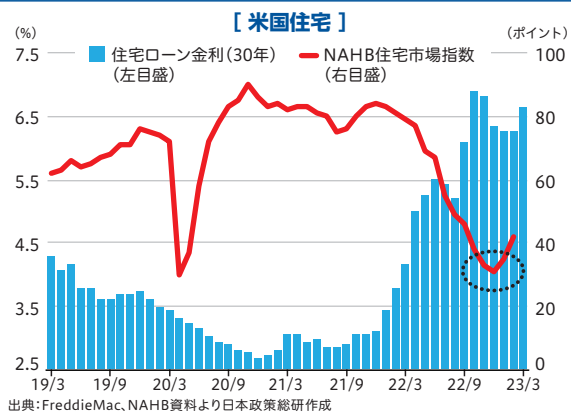
米国 製造業の不調をサービス業が下支え

米国では、製造業の先行指数となるISM製造業景況感が4か月連続で中立水準（50ポイント）割れとなり先行き見通しに不透明感が漂う一方、非製造業（サービス業）景況感指数は2か月連続で中立水準を超え、楽観的な見通しとなっている。当面の米国経済は、巣ごもり需要等の一巡から財消費が軟調に推移するも、堅調なサービス消費が景気を下支えよう。



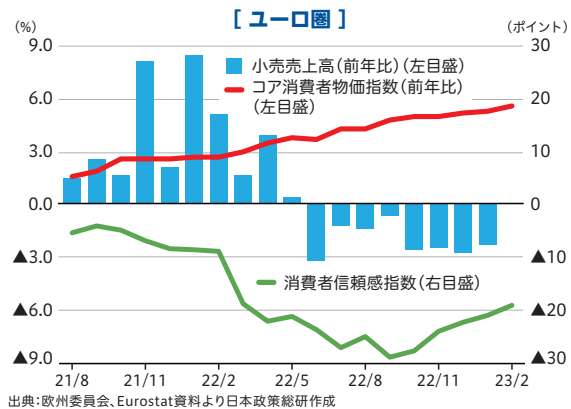
米国 住宅市場には底打ちの兆しも

米国住宅市場は利上げに伴う住宅ローン金利の上昇とともに、新築住宅、中古住宅ともに低迷し続けている。しかし、金利上昇に一服感がみられるなか、6か月程度先の住宅建設業者の景況観を示すNAHB住宅市場指数が昨年12月を境に反転をみせはじめ、底打ち感が漂い始めている。ただし、金利が再度上昇する気配を見せ始めており、動向を注視したい。



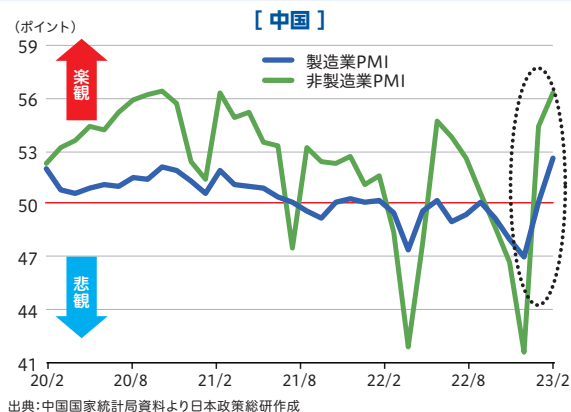
欧州 過度の悲観は後退も予断を許さず

ユーロ圏では、暖冬によりエネルギー危機を回避する可能性が高まり、景気への過度な悲観は後退し始めている。しかし、インフレ率の上昇を背景に、小売売上高が弱含んでいることに加え、消費者信頼感指数もマイナス圏で推移している。かかるなか、ECBは物価高抑制のため政策金利引き上げの継続を示唆しており、当面の景気は冴えない状況が続こう。



中国 足元は弱含みも年後半への期待が高まる

中国では、昨年末のゼロコロナ政策からの転換を受け、製造業・非製造業ともに景況感が大幅に改善した。また、3月5日に開幕した全人代では、2023年の成長率目標が「5%前後」に設定され、経済を過熱させすぎないものの下支えするスタンスが示された。当面の中国景気は、感染拡大の影響から軟調に推移するとみられるが、感染収束とともに上向こう。



問合せ先: 日本政策総研首席エコノミスト 村井慎吾 (murai@j-pr.co.jp)

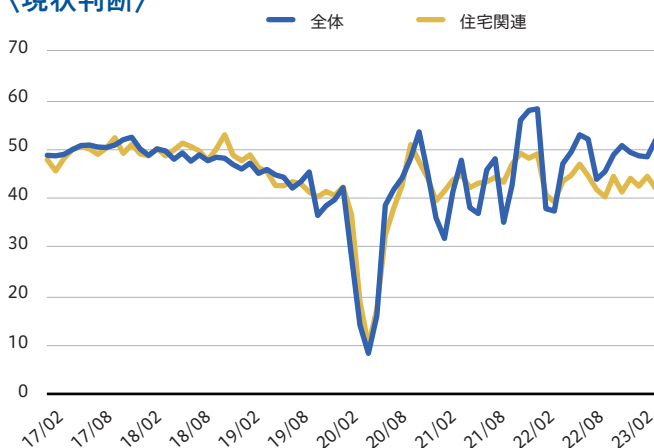
住宅・建築動向

需要動向

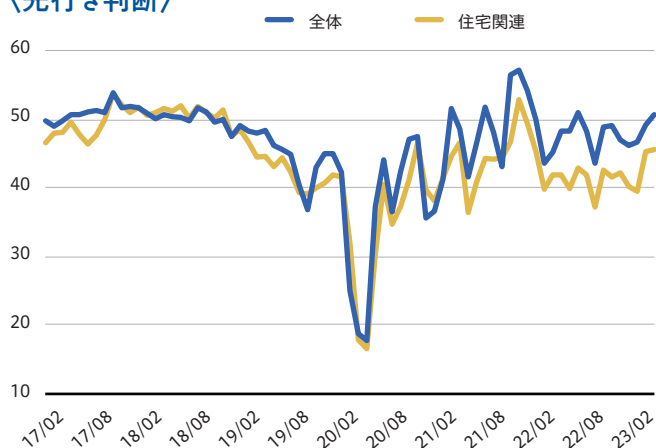
景気ウォッチャー調査		単位 (ポイント)	
総計		先行き	
全体	住宅	全体	住宅
52.0	42.0	50.8	45.7

2月調査では、住宅関連の足元の景況感である「現状判断」は42.0と先月(44.5)から悪化した。建築資材や光熱費の高騰、住宅ローン固定金利の上昇が景況感を押し下げた。一方、2~3か月先の景況感を示す「先行き判断」は、45.7となり先月(45.4)からほぼ変化せず。物価高が長引くことに懸念がある一方、国の補助金対象となる住宅設備関連への需要増加に期待する声がみられた。

〈現状判断〉



〈先行き判断〉



〈景気の先行きに対する判断理由〉

景気の先行きに対する判断の理由について、その主だったもの及び特徴的と考えられるものを取りまとめると以下のとおりであった。

先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	地域
やや良い	住関連専門店	ベースとしては厳しい状況が続いているが、窓断熱など特定分野で大規模な補助金政策が実施される予定である。実施前の段階でかなり消費者の関心を集めており、売上の起爆剤となることを期待している。	東京都
	住宅販売会社	注文建築の受注と建売分譲の契約を合わせれば、景気はやや良くなる。ただし、注文住宅の価格を上げざるを得ない状況のため、今月よりは良くなるものの、継続的に改善するかは疑問。	南関東
	住関連専門店	春夏商材の需要が高まる春先は、より良くなると考えている。しかし、今春より価格改定が各メーカーで行われ、販売価格にも反映されることから買い控えにつながる要因として懸念。	九州
変わらない	住宅販売会社	今後も中古マンションの供給不足は続き、価格の高騰が続くとみられるほか、分譲マンションの供給戸数も増加が見込めないことから、分譲マンション市場は大きく拡大することはないものの、安定して推移する。	北海道
	住関連専門店	ほぼ全商材で値上げの影響がいまだに続き、同じ商材群でも2回目、3回目の値上げが継続的に発生しているようである。当面は節約志向が続く。	北関東
	住関連専門店	来客数は増えても、新型コロナウイルス感染症発生前の状況には程遠く、客単価も低いままである。売上や景気が戻る期待はまだ持てない。	近畿
やや悪くなる	住宅資材	一部の建材需要で先行きの落ち込みが予想されているため、全体的にも総量が低下傾向にある。	東京都
	住宅販売会社	物価の上昇で個人の住宅需要が落ち込み、収益物件のアパートが下支えしている状況であるが、人件費や材料費が上がってくれば厳しくなる。	近畿
	住宅販売会社	建築相談の新規情報が減少しており、今後の受注契約件数が少なくなることが予想される。	沖縄
悪くなる	住関連専門店	生活用品や電気料金の値上げなどで消費マインドが確実に低下している。さらに、数か月後には旅行などに消費が向くと考える。	北陸
	住宅展示場	住宅資材価格の高騰を受けて、住宅展示場の出展各社は前年の下期から建築単価を上げたため、契約数は減少傾向にある。大手ハウスメーカーは1億円を超える富裕層向けの商品開発に力を入れており、契約数よりも契約単価重視にシフトしている。	近畿
	住関連専門店	今までと何も状況が変わっていないため、今後も景気の回復は期待できない。	中国

着工動向

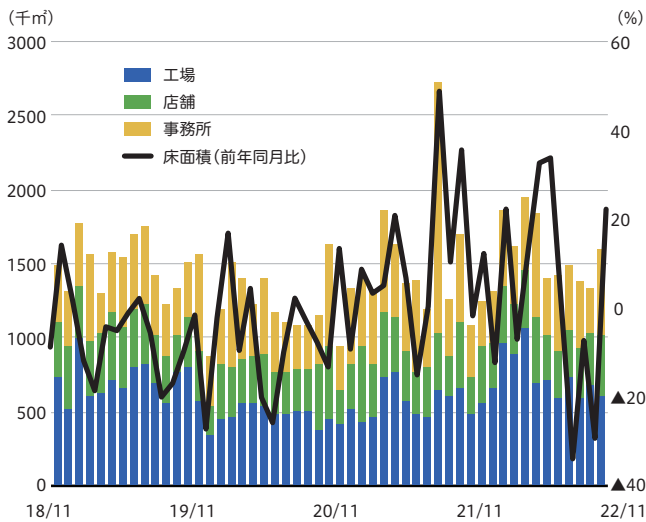
建築着工												単位 (千㎡, %)
全体		民間非居住用		事務所		店舗		工場		倉庫		
9,278	7.6	3,590	22.2	600	71.3	411	62.7	577	20.1	1,128	13.2	

民間非居住用では、前年同月比、事務所 (+71.3%)、店舗 (+62.7%)、工場 (+20.1%) 及び倉庫 (+13.2%) の全てが増加したため、全体でも増加 (+22.2%) した。

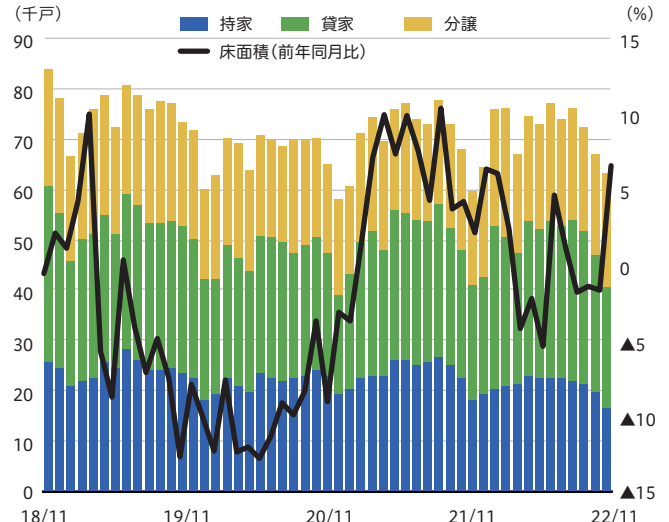
新築住宅着工										単位 (戸, %)	
全体		持家		貸家		分譲		うちマンション		うち一戸建て	
63,604	6.6	16,627	▲8.3	24,041	4.2	22,698	25.0	11,990	69.6	10,576	▲3.9

前年同月比で、持家は減少 (▲8.3%) したが、貸家 (+4.2%増) 及び分譲住宅 (+25.0%) が増加したため、全体では増加 (+6.6%) となった。

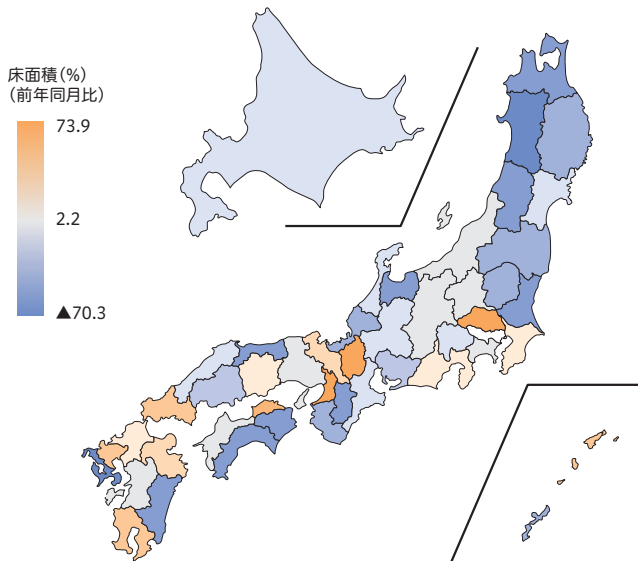
〈建築着工推移〉



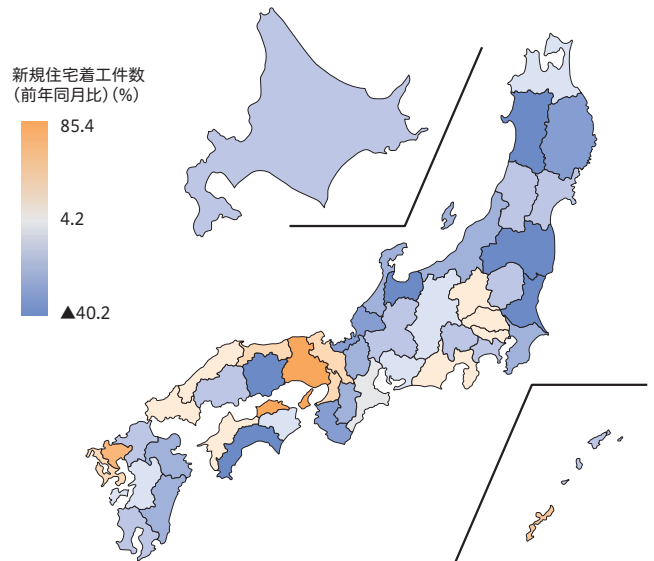
〈住宅着工推移〉



〈建築着工 全国〉



〈新設住宅着工 全国〉



問合せ先：日本政策総研首席エコノミスト 村井慎吾 (murai@j-pr.co.jp)

～DX・GXとネットワーク改革～

宮脇 淳 株式会社日本政策総研代表取締役社長
北海道大学名誉教授

2000年代に入ってからICT (Information and Communication Technology) やDX (Digital Transformation) の急速な進展、コロナ禍を経ての生活スタイルや働き方などの社会変革、さらにGX (Green Transformation) を含めたグローバルな環境対応の変化などが、18世紀後半から生じた産業革命以上の変革を人々や企業に与え始めていることは、「新生日本政策総研始動」のご挨拶文でもご紹介したとおりです。とくに日本においては、2000年代に入ってから低下し続けている生産性の向上を通じた国際競争力の回復と強化を成し遂げ持続的成長に結び付けるチャンスであるとともに、対応が適切でなければ先進国から中進国に移行する分岐点ともなりえます。

1 DX、GXの意義と先行事例

DXは単なるデジタル化ではなく、データとデジタル技術を活用して顧客や社会のニーズを基に製品、サービスそしてビジネスモデルを変革し、業務自体、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立することを意味します（経済産業省「DXレポート2（中間とりまとめ）」2020.12）。

DXが求められる背景には、①ICTの急速な進展による社会ニーズ・行動の変化、②労働制約の一段の強まり等があります。これまでの先行事例として①運転スキルや運転傾向を含めた事故リスクのAI測定を組み込んだ自動車保険モデル、②AIを活用したタクシーの配車システムの形成、③建設機材の稼働率低下から故障を把握するシステムの展開など多くを上げることができます。いずれも単なるデジタル化や自動化ではなく、たとえば前述のタクシーDXでもタクシーを呼ぶお客さんの行動、タクシー運転者のお客さんを求める行動、タクシー乗り場の姿、配車全体の流れなど様々な行動に変化をもたらします。

一方でGXは、2050年カーボンニュートラルや

30年の温室効果ガス排出削減目標達成への取組みを経済成長の好機と捉え、排出削減と産業競争力の向上の実現に向けた経済社会全体の変革に取り組むことです（経済産業省「GXリーグ基本構想」2022.2）。先行事例としては、①ライフサイクルのCO₂ゼロチャレンジ、工場CO₂ゼロチャレンジ等に取り組む自動車製造業、②通信業による所有ビルや施設への蓄電池設置や電気自動車の積極導入、③電力会社による発電時CO₂排出ゼロシステムの構築等が上げられます。

2 DX、GXの共通点

しかし、DXとGXは別物ではありません。政府が提示している2050年カーボンニュートラル戦略でも、デジタルインフラの拡大が大きな課題とされています。クリーンエネルギーだけで製品や農産物を作るあるいはサービス提供するには、業務フローも含めたデジタル技術が不可欠となります。会社全体のライフサイクル、製造ライン、そして製品自体のCO₂ゼロ等セグメントごとに進めるためにも、各セグメント間で連携を構築し最終的に組み合わせることで全社的あ

るいは地域的なGXとDXの有機体を形成することができます。先のタクシーの配車の例でも、DXにより配車に伴う人間行動が変われば、タクシーが空車で流すパターンも変化しCO₂の排出が減少する。それだけではなく、最終的に道路インフラや公共交通システムにも変革をもたらし地域経済を進化させます。

3 ネットワークの視点、伝達と蓄積

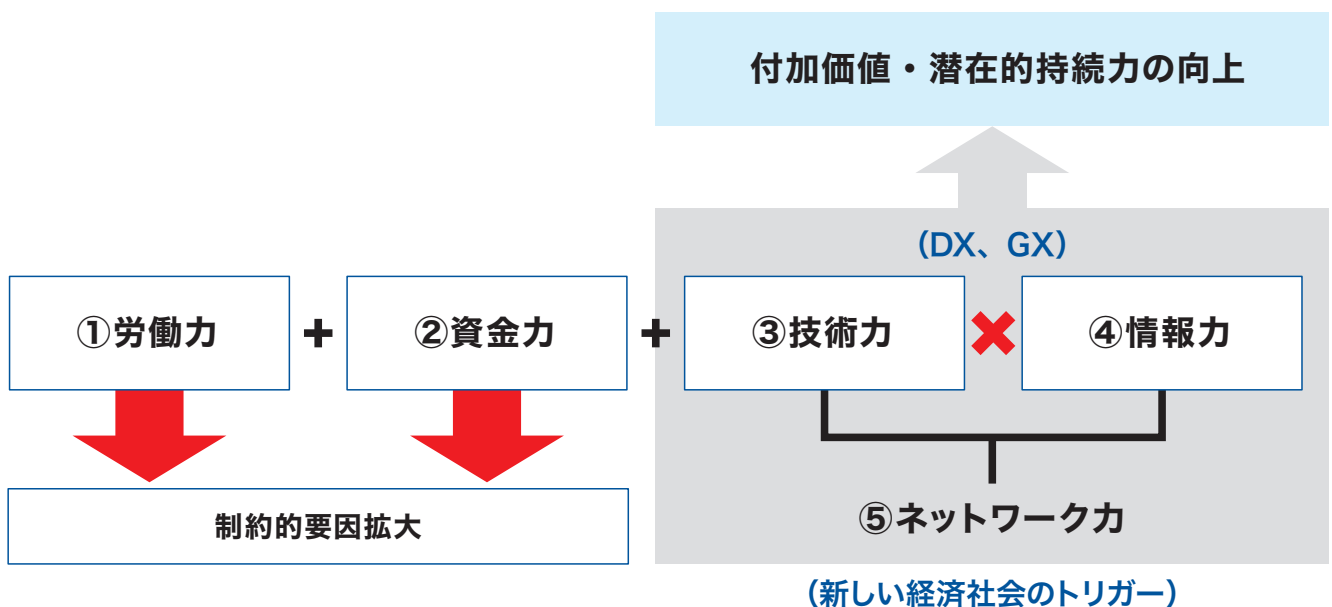
DXやGXの先行事例は、どんどん生まれています。しかし、個別の企業や地域で活用する場合、単なる先行事例のコピーでは持続的成果は期待できません。DXやGXの根底にある共通要素は何かを認識し、そこに働き掛けることで人間行動変革に向けた持続的成果が可能となります。DX、GXに共通する要素は何か。それは、「ネットワーク」です。DXは、データのネットワークとそれに基づく人間行動の結びつき、GXはCO₂排出ゼロの経済活動ネットワークとそれに基づく人間行動です。ネットワークは「点と点を線で結ぶこと」であり、点と点の結びつきを通じたデータやエ

ネルギーの伝達と蓄積の在り方を変えて行くことがDXそしてGXの本質となります。働きかける対象が異なってもDX、GXの本質は「伝達と蓄積」の変革であり、それによる人の意思決定と行動を変えて行くことです。

4 潜在的持続力を生み出す政策

国全体、地域、企業などの組織を問わず潜在的持続力を精査する要素は、「労働力+資金力+情報力+技術力」にあります。2000年代の日本は言うまでもなく労働力には大きな制約が生じ、資金力もグローバル化の中で変化します。この二つの制約による持続力の低下を克服するのが情報力と技術力です。そして、この二つを融合させ「情報力+技術力」から「情報力×技術力」にする大きな役割を果たすのがネットワークであり蓄積と伝達の視点です。この融合を政策的に推進する強いトリガーとして、DXとGXの推進があります。

潜在的持続力



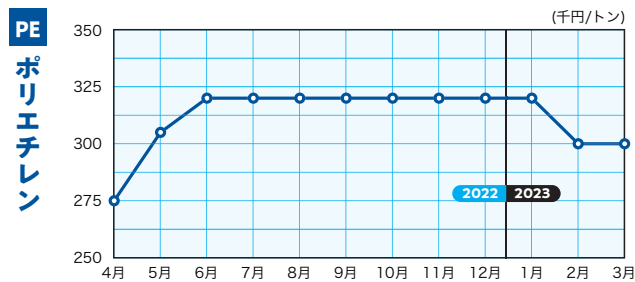
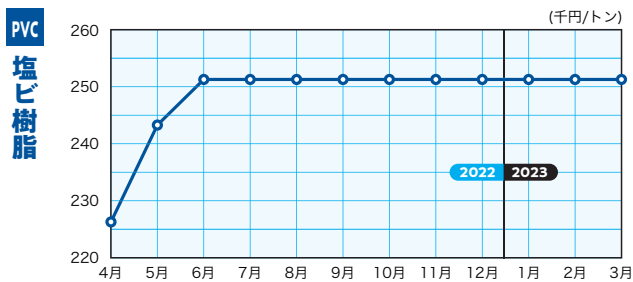
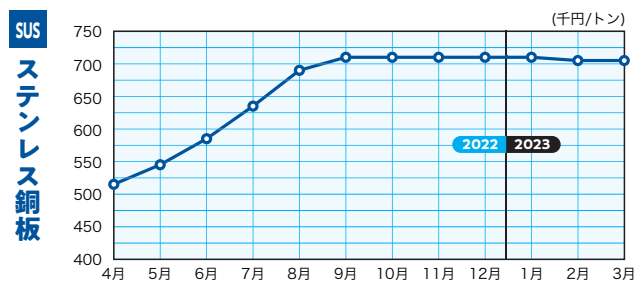
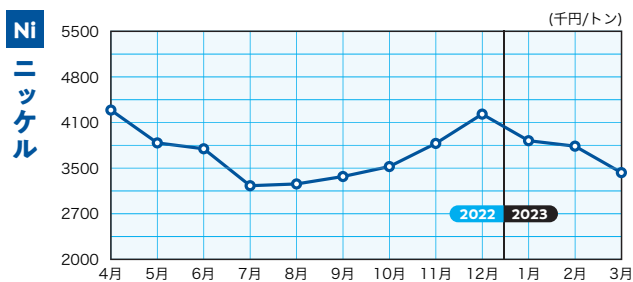
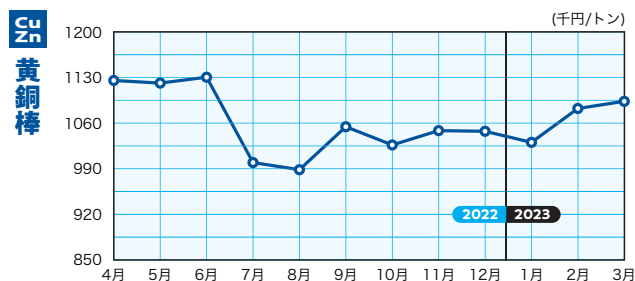
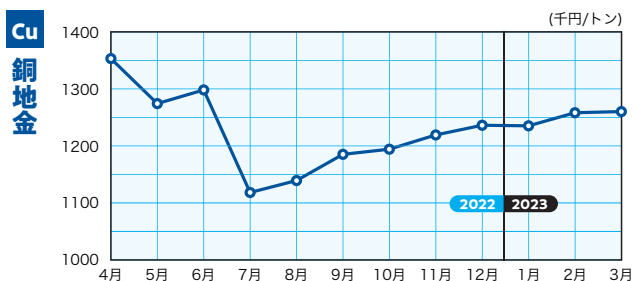
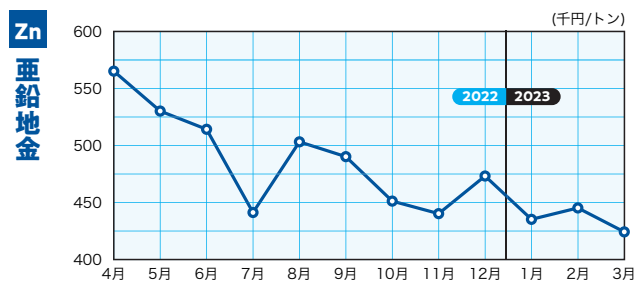
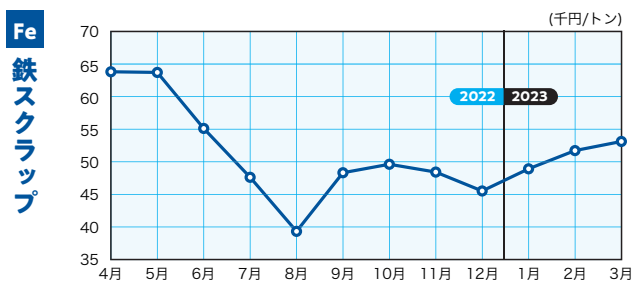
素材価格

1 市場概要

2023年3月

分類	素材	商品	状況
パイプ	鉄鉱石、原料炭	SGP・PV	4~6月積み鉄鉱石価格は、前期比32%高の112\$/t、1~3月原料炭価格は13%高の315\$/t。金融危機不安から、現状高値圏の商品市況は下落の恐れもある。
	銅地金	空調用銅管	LME価格は8,800\$前後で推移。国内価格は、120万円前後で推移。利上げ長期化、中国需要停滞で投機マネーでの変動が続く。
	ニッケル	TPA・TPD	銅同様にEV車、バッテリーなどでの需要増加。急騰した価格は元に戻り始め22,000\$/t台程度で推移も投機マネーの流入で市況は上下。
継手	鉄スクラップ	鋳物類	海外ではトルコ向けの需要が増加し上昇も、国内では需給バランスの改善、為替が円高に振れたことを受け相場は軟調傾向となる。
化成品	ナフサ	塩ビ管、継手	OPECプラスは減産継続も、金融不安が欧米で拡大し景気の減退懸念が広がり価格は下落傾向。ナフサ価格は、海外価格差縮まり始めるも、高値で安定。

2 LME等の月平均値



セグメント別市場動向

今月のセグメント別市場動向についての見通しをまとめました。

セグメント	概況	前月	当月
パイプ	鉄鉱石は上昇基調、足元原料炭も高値推移の為、4月以降の価格に注意。国内需要は再開発案件中心に需要回復も、重量ベースでは減少傾向。		
継手	素材上昇による値上げ効果が出始めるが、メカニカル継手は、SUS管・継手価格上昇に伴い管種の変更、設計の見直し現場が散見される。		
バルブ	半導体関連の需要は好調、プラント・工場案件も底を打ち回復傾向。遅延設備案件も徐々に納入始まるが、出荷ピークは先の見通し。		
土木	水道管老朽化による漏水が各地で増加し始め、耐震化が進む。2024年4月の国交省での上下水一体化取組みに向けて国会での審議開始予定。		
化成品	各社利益重視となり価格は安定。原油価格低位もナフサ価格は高値安定。原料メーカーは生産コスト増加により高値圏内での推移は続く見通し。		
トイレ	温水洗浄便座及び一体型便器は標準納期に生産回復。1部自動水栓に遅延の懸念。今期も価格改定あり。		
バス	住宅取替需要は中高級志向が高まりグレードアップ。集合住宅案件も堅調に推移。ただし組立施工が不足しており納期の調整が必要。		
洗面	メーカーによって格差はあるも全体では増加傾向。新商品発売効果で高付加価値機能の中高級品グレードの受注が増加。		
キッチン	物価高影響よりショールーム来館減少でリフォーム個別散在需要が低調も、新築ハウスメーカー向けのオリジナルキッチンは好調。		
給湯	各メーカー共にガス・石油給湯器の出荷は改善、受注残の解消進んでいる。エコキュートも主力商品を中心に納期回復傾向。省エネ機種採用増加。		
空調	生産は一部を除きほぼ回復したが、業務用は12月の反動減が続く。特に店舗用が低調。住宅用は行渡り感があるが、電気代値上げで省エネ機比率が拡大。		
換気、送風	換気意識の高まりによる店舗改装で全熱交が堅調。住宅用も堅調。三菱電機 中津川工場の火事による影響が残るも、有圧扇、全熱交換機ともに生産回復に。		
ポンプ	上海ロックダウンの影響が残るものの、値上げと早期手配のユニットものの出荷が始まり、売りは好調、数量ベースでは103程度。インバーター不足は解消せず。		
エネルギー	電気料金の高騰に伴い再生可能エネルギー（産業用 太陽光）の需要増加傾向。住宅用太陽光の見積増加傾向。（首都圏では、戸建住宅への太陽光設置義務化）創畜連携システム提案。		
電材	分電盤・一部高圧ケーブル以外は生産回復。首都圏内を中心にリニューアル・ソリューション案件受注増加。地方は一般電材は厳しい状況。		
家電	生活家電（TV・冷蔵庫・洗濯機・炊飯器・電子レンジ）の販売に期待するが厳しい結果となる。特に大型家電品に付いては買い控えが続く。		

主要メーカーアンケート 2023 市場見通しと企業方針

2023年の市場動向について下記の要領でご記入いただきました。

- 1.各社主力分野（商材）の市場見通し。
 - 2.営業方針・施策について。
 - 3.流通への要望・期待。
 - 4.各社の今年の重点商材。
- アンケート= 2023年2月下旬から3月上旬に実施。

主力分野の 市場見通し

(対前年同期比%)

住宅リモデル	101 %程度
新築住宅	97 %程度
パブリック	101 %程度

2023年の 市場見通しと 解説

- ・住宅リモデルの需要は、堅調に伸長し対前年 101%と予測。
- ・新築住宅は、住宅着工が住宅価格の高騰などから前年より下がると予測し前年 97%。
- ・パブリックの需要は、設備投資が前年から微増すると予測し前年 101%。

営業方針、施策

- ・「あんしんリモデルの進化（住宅リモデル）」と「パブリックリモデルの加速」を柱として活動します。

流通への要望

- ・最新型や人気商品を手に触れて体験できるTOTOショールームを有効に活用いただき、ご商売にお役立て頂きますようお願い致します。

注力・重点商品

ネオレスト

- ・ネオレストLSは優雅なウェーブライン、高級感漂う金属調アクセントで空間に華やかさを添え、上質な意匠美を実現。



シンラ

- ・上質さを感じる浴槽と楽湯で安らぎを堪能。
- ・たっぶりの水流と心地よい刺激で至福の時間を。



ザ・クラッソ

- ・自然光や照明など、当たる光によって表情を変えるクリスタルカウンター。
- ・使うたびに美しさを実感できる上質な仕上がりです。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

ZEH (棟数)	125 %程度
リフォーム (金額)	98 %程度
木造非住宅 (面積)	106 %程度

2023年の市場見通しと解説

- エネルギー価格の高騰や脱炭素の実現に向け、ZEH市場や省エネ設備・木造非住宅市場が拡大し、またリフォーム市場では建築コスト高騰により中古市場が活性化され、リノベーションへの関心が高まると考えております。

営業方針、施策

- お手入れ性・デザイン性を追求した「ビバス (昨年8月発売)」、EV市場に対応した「V2H (3月発売予定)」、快適な空質空間を実現する「全館空調」を中心に人と社会に新たな価値提案を推進してまいります。

流通への要望

- 全国のショールームで皆様とご一緒に「新しい生活様式」をご提案し需要獲得に取り組んで参りますので、是非お近くのショールームをご活用ください。

注力・重点商品

パナソニックバスルーム BEVAS (ビバス)

- 家事ラク機能と暮らしに寄りそう上質な空間。「にあう・みがく・びがく」で多様な入浴スタイルに対応。



インテリア建材ベリティス

- 多様化するユーザーのニーズに提案可能な業界最大級の827通りの内装ドア。



壁掛け熱交換気システム

- 天井裏などダクト施工が不要。
- インテリアに合わせて選べる2色展開。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

システムキッチン	102 %程度
システムバス	103 %程度
洗面化粧台	101 %程度

2023年の市場見通しと解説

- 新築市場は建設コスト・エネルギー・物価の高騰による消費者マインドの冷え込みで前年割れが懸念される。一方、リフォーム市場はこどもエコ住まい支援事業など国の3省連携補助金等の後押しで堅調な推移になると思われる。

営業方針、施策

- 独自のホーロー技術を更に進化させ、魅力ある商品の開発と新製品の投入、認知度アップのプロモーション強化、「見て・ふれて・納得」して頂くショールームづくりとWEB・デジタルコンテンツを充実させ需要獲得を図って参ります。

流通への要望

- 国内外共に不安定・不透明な状況が続く中、みらい会の皆様と「地域密着・お客様密着」を合言葉に協業強化を推進し、当社地域密着型のショールームとホーロー商品を武器にリフォーム需要の掘り起こしをお手伝いさせていただきます。

注力・重点商品

ホーローシステムキッチン LEMURE (レミュー)

- ホーロー家事らくキッチンのフラッグシップモデル。
- 独自のホーロー技術で工芸品のような質感を実現。
- 魅力ある上質な商品バリエーション。



システムバス GRANSPA (グランSPA)

- タカラ独自の素材と構造「耐震システムバス」。
- わかりやすいシリーズ構成とプランバリエーション。
- 入浴時間を楽しむ豊富な機能もご用意。



ホーロー洗面化粧台 ELEENA (エリーナ)

- キレイがずっと続くフルホーロー素材。
- 自分磨きのゆったり空間。
- 生活に合わせカスタマイズ。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

システムキッチン	100 %程度
システムバスルーム	100 %程度
洗面化粧台	100 %程度

**2023 年の
市場見通しと
解説**

- ・新築は前年並みで推移。リフォームは光熱費の値上げや、物価高の影響等もあり鈍化傾向とされます。

営業方針、施策

- ・新CENTOROが6月より発売。セラミックカウンターやシンクに新色、新素材を導入。高額商品へのアップセルにより数量差異をカバーしていきたい。

注力・重点商品

STEDIA

- ・イタリアのデザイン。
- ・デュアルトップ対面。



CENTORO

- ・イタリアのデザイン。



アクリアバス

- ・浴室内丸ごと保温。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

住設商品	103 %程度
金属商品	105 %程度

**2023 年の
市場見通しと
解説**

- ・23年度は緩やかな持ち直しを見込み、住宅着工数は約86万戸と予測しています。持家は26万戸と減少、貸家は35万戸と増加、分譲住宅は戸建は横ばい予測ですが、都市部マンションの回復が見込まれ、25万戸程度と予測しています。

営業方針、施策

- ・ウィズコロナに即したリフォーム市場の喚起と拡大。
- ・エンドユーザー接点強化による中高級商材の獲得。

流通への要望

- ・お近くのショールームにて各種製品を実感・体感してください。
- ・オンラインショールームのご紹介・ご活用もお願い致します。

注力・重点商品

**システムキッチン
リシェルS I**



- ・新しい生活空間を創造し、より快適な暮らしを実現するキッチン。



**システムキッチン
ノクト**



- ・料理は勿論、趣味も団らんの時も暮らしの全ての時を魅せてくれるキッチン。



**システムキッチン
ウエルライフ**



- ・座ったまま、無理なく・楽しく・心地よく。バリアフリーキッチン。



主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

ガス石油温水機器	95 %程度
買替ビルトインコンロ	99 %程度

2023年の
市場見通しと
解説

・国内経済は内需主導での回復継続と想定しますが、物価高と世界経済減速の影響で回復ペースは緩慢になると考えます。新築着工数は前年以下とみられるものの、住宅設備機器はリフォームを中心に温水機器・コンロ供に、取替需要は底堅いと想定しています。

営業方針、施策

・①お客さまへの商品価値最大化、②つながりによる価値提供、を基本方針として取り組みをすすめてまいります。除菌機能付き給湯器、調理を愉しむビルトインコンロ、脱炭素へ貢献するハイブリッド給湯システムなど付加価値商品での故障前買替えを推進してまいります。

流通への要望

・省エネ機器によるCO₂の排出量削減や「見まもり」機能による入浴事故の低減など、「環境貢献」や「社会問題の解決」を実現する新しい価値をつけた商品を提供させていただきまますので、普及へのご協力よろしくお願いたします。

注力・重点商品

エコジョーズ GT-C・GTH-C
シリーズ プレミアムタイプ

・99.9%以上の除菌性能のUV殺菌ユニットの搭載で、いつでも「キレイ」な入浴と残り湯洗濯を実現。



ガスビルトインコンロ
PROGRE(プログレ)シリーズ

・マルチグリルの料理モードに、無水料理と早炊き炊飯を追加。新波型プレート「グラネ」で焼き性能を進化。



ハイブリッド給湯システム

・電気の経済性とガスのパワーで、省エネ性と快適性を実現。細かなニーズに応えるラインナップが充実。



主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

厨房	100 %程度
給湯	105 %程度

2023年の
市場見通しと
解説

・住宅市場は堅調な推移を予想しております。住宅設備機器業界においても省エネ機器を含めたリフォーム市場の拡大を予測しておりますので、早期での商品供給の正常化に向け、引き続き対応して参ります。

営業方針、施策

・お客様のニーズに寄り添い、独自の技術と発想を活かして日常に感動をお届けする商品の提供やサービスに取り組み、健全で心地よい暮らしの実現を目指します。

流通への要望

・ウイズコロナの制限も緩和され、今まで以上に積極的なご提案をさせていただきますので、ご拡販の程よろしくお願申し上げます。

注力・重点商品

ウルトラファインバブル給湯器

・洗浄効果の高いお湯が浴室やキッチンなどの気になる水まわりの汚れ、水垢を付きにくくし、日々の掃除をより楽にしてくれます。



食器洗い乾燥機

・庫内容量が大きいフロントオープンタイプなら、深皿、小鉢などの和食器などもセットしやすく、調理器具までたっぷり収納できます。



エコワン

・「ECO ONE X5」は新沸き上げ制御を搭載し、サイズはコンパクトながらトップクラスの省エネ性と低ランニングコストを実現しております。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

省エネ給湯機器	115 %程度
ヒートポンプ式暖房システム	105 %程度
石油給湯機器	95 %程度

**2023年の
市場見通しと
解説**

・エコキュートの買い替え需要は更なる拡大が見込まれ、更に高効率給湯機器の補助金が後押ししていく状況が考えられます。省エネ性能のアップや安定供給が求められます。

営業方針、施策

・エコキュートを中心に住宅の快適提案やレジリエンス提案を行いながら、本格化した買い替え市場へ向けた商品提案と安定供給に力を入れて参ります。

流通への要望

・会員各社様がよりお客様へご提案しやすい商品開発とご提案を行って参りますので、ご拡販のご協力をお願い申し上げます。

注力・重点商品

エコキュート

・太陽光発電の余剰電力を有効活用する機能や災害時等に生活水の確保を行うレジリエンス機能を強化しました。



エアコンSシリーズ

・熱交換器の汚れを洗い流す等の清潔機能の他に、人感センサーを使った省エネ機能を搭載しています。



コロナ快適ホームアプリ

エコキュートやエアコンSシリーズの遠隔操作や、離れて暮らすご家族の見まもりにも役立ちます。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

パブリック電気温水器	102 %程度
------------	---------

**2023年の
市場見通しと
解説**

・地域格差は継続するものの、高齢者福祉施設・オフィスの更新需要は堅調に推移するものとする。苦戦が続いた店舗関連も徐々に回復傾向に向かうと考える。

営業方針、施策

・専門メーカーとしての細やかな営業サポート。
・見積・引き合い物件の情報共有化と徹底した営業活動。

流通への要望

・新製品や電気温水器の基礎など、出前勉強会を実施させていただきます。お気軽にご連絡をください。

注力・重点商品

**電気瞬間湯沸器
E1WXシリーズ**

・2022年4月発売。1℃刻みの温度制御や湯温優先モードなど、現場の様々な要望に応えます。



**卓上型電気湯沸器
E HWD-14**

・2022年6月発売。飲用に最適な90℃以上のお湯がいつでも使用可能。継続出湯と定量出湯の2タイプをご用意。



**洗い物用壁掛型電気温水器
EWM-14N**

・簡単施工・簡単操作の壁掛型電気温水器。家庭用コンセント対応で、場所を選ばず設置可能。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

業務用エアコン	105 %程度
家庭用エアコン	101 %程度
家庭用エコキュート	110 %程度

2023年の市場見通しと解説

・業務用については首都圏を中心に再開案件が動き出す予定。家庭用ACはストック需要があり平年並みと想定。給湯市場は脱炭素の流れが顕著で、引き続き需要は活発に推移していくと予測。

営業方針、施策

・カーボンニュートラルやエネルギーコスト上昇を背景に、省エネ高付加価値商材を中心に提案を実施して参ります。また、ユーザーと繋がるソリューションビジネスについても引き続き推進して参ります。

流通への要望

・省エネ性の高い業務用AC[FIVE STAR ZEAS]、2022年11月にモデルチェンジし加湿・除湿・換気量をアップ、節電機能を搭載した家庭用AC「うるさらX」のご拡販をお願いいたします。

注力・重点商品

うるさらX

・加湿・除湿・換気に加え、6つの機能で節電応援。



FIVE STAR ZEAS

・選べる節電・省エネメニュー。更新提案はFIVE STAR ZEAS。



risora

・薄さと色で、理想の空間を実現。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

換気扇	102 %程度
業務用空調	100 %程度
家庭用空調	101 %程度

2023年の市場見通しと解説

・2050年カーボンニュートラル実現に向けて省エネ施策が加速し、高効率機器の需要は今後も高まると見込む。

営業方針、施策

・各種補助金活用による省エネ機種への提案及び拡販に注力。

流通への要望

・研修会（Web含め）を積極的に対応いたしますのでお声がけ願います。

注力・重点商品

ルームエアコン
霧ヶ峰Z XV

・新センサー「エモコアイ」搭載!室温や体温の体感温度による空調制御に加え「気持ち」や「感情」に合わせた空調制御の実現による快適性向上。



店舗・事務所用
パッケージエアコン

・冷房運転停止後に送風運転を実施することで、カビの生育原因となる湿度を低下させる内部クリーン運転機能などを新たに搭載し、室内空気の高潔性の向上。



店舗天井裏の結露抑制対策

・既設のダクト扇の配管を外し天井裏へ空調された空気を搬送。中間ダクトを天井裏に増設し屋外への搬送(排気)することで、結露抑制を図る。



主力分野の市場見通し

(対前年同期比%)

業務用パッケージエアコン	100 %程度
家庭用ルームエアコン	100 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・業務用空調はカーボンニュートラルに向け、補助金を活用した企業のグリーン化が加速しZEBの拡大。フロン排出抑制法の改正でIoTによる簡易点検が新たな空調ビジネスとして浸透し始める。

営業方針、施策

- ・カーボンニュートラル市場に向け、高効率なプロダクトとIoT（日立のexida）による冷媒漏洩検知をセットでソリューション提案を強化。

流通への要望

- ・exidaには冷媒漏洩検知を始め、様々なメニューがございますのでご興味のある施主様をお客様にお持ちの会員様がいらっしゃればご紹介下さい。PRにお伺い致します。

注力・重点商品

**店舗・オフィス用エアコン
省エネの達人プレミアム
省エネの達人**

- ・ビル用マルチエアコンに搭載していたスムーズドライブ制御の技術を店舗・オフィス用にも応用し新登場。



**日立ルームエアコン
白くまくんXJシリーズ**

- ・浮遊カビを捕まえ、付着カビを抑制する[Premiumプラズマ空清]。室内機熱交換器自動お掃除[凍結洗浄]。ファン自動お掃除[ファンロボ]搭載。



**寒さ知らず（冷暖同時型）
TNXシリーズ**

- ・新たな除霜機能を搭載し、224～1000型までラインアップした寒冷地向け冷暖同時型が新登場。



主力分野の市場見通し

(対前年同期比%)

パッケージエアコン	100 %程度
熱源システム	100 %程度
ルームエアコン	100 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・業務用空調市場においては、コロナの影響があった前年並みの状況が続いているが、コロナ禍による経済活動への制約が解消される5月以降、設備投資の再開やアフターコロナを見据えた前向きな投資の増加など市況回復を期待。家庭用空調市場も同様に前年割れが続いているが、個人消費の持ち直しを期待する。

営業方針、施策

- ・当社独自の空質改善アイテムによる空調+換気によるセット提案。
- ・エネルギーコスト削減、カーボンニュートラルに貢献できる省エネ機器のご提案。

流通への要望

- ・更新需要に対応したビル用マルチ「スーパーマルチuシリーズ更新用」を1月に発売致しました。当社独自の機能を搭載しておりますので、更新案件があった際は弊社営業担当までお声がけをお願い致します。

注力・重点商品

**ビル用マルチ空調
スーパーマルチuシリーズ**

- ・オートチャージ機能搭載で更新工事の作業時間を削減。当社過年度機種との混在運転も可能で、予算に合わせた更新をご提案。



**店舗用オフィス用エアコン
プラズマ空清搭載天吊エアコン**

- ・業界初「プラズマ空清」標準搭載天吊エアコンで、空調しながらお部屋の空気をきれいに！



**全熱交換ユニット 露出設置形
「ヒートクルエア」**

- ・後付け設置可能！高機能換気設備としてエネルギーロスを抑制！虫・塵・埃の侵入を防ぎ、遮音性にも優れているので音侵入も抑制！



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

新築住宅着工戸数	100 %程度
内マンション	101 %程度
民間非住宅着工	103 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・事務所関連は、建築資材価格高騰の影響による懸念材料はある一方、首都圏の大型再開発案件を中心とした投資が続いていることから、当面は堅調に推移すると見られる。マンションは大都市圏を中心に需要回復が見込まれる。

営業方針、施策

- ・高付加価値製品の市場投入。アフター市場向けサービス体制と製品の強化。業務の効率化による顧客対応を強化。

流通への要望

- ・取替や改修の現地調査のご紹介頂きましたら迅速に対応致しますので、お声がけをお願いします。

注力・重点商品

フレッシャー 3100 NEO BN-MK型

- ・業界初IVMモータ搭載給水ユニット。
- ・主な特長
 - ・従来品「BN-ME型」と面間が同一
 - ・設置自由度アップ



フレッシャー 3100 NEO BN-MG型

- ・業界初「IVMモータ搭載給水ユニット」。
- ・主な特長
 - ・ダウンサイジング
 - ・ライトウエイト
 - ・設置自由度アップ



直結給水ブースタポンプ

- ・NFC通信機能搭載でスマホで運転状態が簡単に確認できます。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

建築設備市場	105 %程度
産業市場	105 %程度
アフター市場	100 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・原材料の高騰による原価上昇及び半導体含めた原材料調達には不安定感があり製品納期に関しては回復傾向も不透明感あり。

営業方針、施策

- ・パートナーとの関係強化による重点商品シェアアップ。
- ・MC5S周知。物量確保による協業。

流通への要望

- ・ポンプ・ファン・環境関連商品等グループ商品による物件のトータル対応。
- ・納期トラブル未然に防ぐ為にも早めの発注をお願いします。

注力・重点商品

増圧ポンプ MC5S

- ・省電力・軽量・静音に加えセパレート型になり施工性向上。



加圧給水ポンプ NX-VFC

- ・省電力・静音・コンパクト設計。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

建築設備・管材	95 %程度
工場設備・污水处理設備	95 %程度
土木・建設工事	100 %程度

**2023 年の
市場見通しと
解説**

・新型コロナウイルス感染症の影響は若干和らいだものの、急激な為替レートの変動による物価上昇、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格の上昇やサプライチェーンの混乱などが、日本経済そして世界経済に多大な影響を及ぼすことが懸念され、景気の先行きが不透明な状況は今後一定期間は継続するものと予想されます。

営業方針、施策

・当社グループは社会インフラに直結した製品の提供及び異常気象等に伴う災害から国民生活を守るための製品、また二酸化炭素排出量削減や省エネ、維持管理の省人化などSDGsに貢献する製品の販売に注力致します。

流通への要望

・半導体不足やインバータ不足の要因により、現在国内の一部製品において需要に追いついていない状況がありますが、今後受注見込の案件について、お客様のご希望納期に沿えない場合は、受注前にご説明を差し上げ、ご納得頂いたうえでご注文頂ける様対応して参る所存です。

注力・重点商品

ノンクログ型スマッシュポンプ

- ・高効率と異物通過性の両立を実現させたポンプ。
- ・流れ込む異物に対して、新たな技術スマッシュ機構を設けることにより高い通過性を実現。
- ・お客様へ二酸化炭素排出量削減/省エネ（高効率）/維持管理の省人化などのご提案に使用できます。



電極式自動型水中ポンプ

- ・液面検出電極で自動運転を実現。
- ・ポンプと電源をつなぐだけの簡単自動運転。
- ・水位上昇時のみ運転、節電効果あり。



汚泥脱水機

- ・コンパクト設計、低質量化。
- ・含油汚泥の処理が可能。
- ・目詰まりにくい構造で洗浄水量も従来型費60%削減。
- ・連続自動運転が可能。省人化による負担低減効果。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

SGP	100 %程度
ライニング鋼管	100 %程度

**2023 年の
市場見通しと
解説**

・配管分野は 23 年度も停滞感が漂い、22 年度並みの荷動きとなると考える。
・関東における大型案件の荷動きは既にコロナ前に近い水準となっているが設計～建て方の労働力等の不足、サプライチェーンの混乱等でズレは継続。中小案件の動き、プラント関連の動きは低位継続を見込む。

営業方針、施策

・需要動向を見据えた適切な需給管理の実施。

注力・重点商品

ガス管

- ・他社に比してフレア加工・転造ネジ加工等に適した特徴を持った鋼管。



水道用ライニング鋼管

- ・高耐久性を考慮したライニング鋼管。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

新設住宅	95 %程度
民間非住宅	120 %程度
非建築分野	110 %程度

**2023 年の
市場見通しと
解説**

・ 2023 年下期から首都圏再開案件（配管施工）が稼働し始めます。

営業方針、施策

・ 施工現場での人材不足をカバーできる製品提案、施工提案を行っていきます。

流通への要望

・ 弊社製品提案の勉強会を開催いたします。興味がある方はお声がけください。

注力・重点商品

B K ジョイント II

・ 緩み抑制機能、フッ素ゴム採用の2つの安心を提供します。



ダブルプレス

・ 工具小型化が完了。衛生だけでなく冷媒用製品も追加しました。



E G ジョイント

・ 薄肉管 (JIS G 3448) だけでなく、厚肉管 (JIS G 3459) にも対応します。



**主力分野の
市場見通し**
(対前年同期比%)

新設住宅着工戸数	101 %程度
内マンション	102 %程度
民間非住宅着工	100 %程度

**2023 年の
市場見通しと
解説**

・ 2022 年度からずれ込んだ物件を含め微増ではあるが回復も期待できるが原材料の高騰による影響も大きく動向を注視していく必要と考えます。

営業方針、施策

・ 冷媒用火無し継手「R G プレス」の拡販を進めると共に冷媒被覆銅管とのセットでの物件受注活動に注力する。

流通への要望

・ 下記重点商品の P R 会・勉強会・工事店様向け施工講習会を実施させていただきますのでご不明な点等御座いましたらお問合せ下さい。

注力・重点商品

R G プレス (空調冷媒用火無し継手)

・ 施工時間を短縮可能。
・ 従来の継手の 1 / 3 に軽量化。
・ 専用工具で簡単・確実施工。



T F テクタッチ (給水・給湯用)

・ “カチッ”と当たるまでさしこむだけで施工可能。
・ 施工時間短縮可能。
・ 火を使えない場所で使用可能。



主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

住宅市場	前年度比 100 %程度
機械装置	前年度比 106 %程度
石油/化学	前年度比 98 %程度

2023年の
市場見通しと
解説

・半導体分野を除き、設備投資計画は活発なものの世界情勢を踏まえると実行に結び付くは不透明、住宅市場も金利政策次第で大きな変化が予想され、取巻く環境はここ数年不透明感は変わらず。実行案件については下期からの地域冷暖房設備、データセンター向け需要は好材料。

営業方針、施策

・積極的に " 新商品 " の投入を継続し、営業活動のさらなる工夫を重ね、お客様ニーズに応じて参ります。またグループ会社製品/アライアンス製品にて総合バルブメーカーの総力を発揮して参ります。

流通への要望

・バルブのことは、キッツへお任せください。
・新商品や、既存品の改良など、ご意見・ご要望がございましたら、何でもご相談ください。

注力・重点商品

対塩素 E P D M 給水用バタ弁

・給水設備で問題となっていた対塩素によるゴムシートの課題を対塩素用 E P D M の開発にてクリアしました。



耐圧防爆型電動弁

・ボール弁、バタ弁に対応、防爆エリアのみならず非常用電源設備に対応。コンパクト設計でコストパフォーマンスの高い製品です。



エスロハイパーAW専用仕切弁

・積水化学工業エスロハイパー接手と袖管をバルブにセットし施工時間の短縮、効率化を図りました。



主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

建築設備関連	101 %程度
工場設備関連	100 %程度

2023年の
市場見通しと
解説

・資材価格高騰の影響により住宅需要の減少が懸念される一方、大都市圏でのマンション需要の回復見込みから微増となると予測しますが、金融市場、社会情勢の動向を引き続き注視する必要があります。

営業方針、施策

・顧客ニーズに応えることができる新しい分野の商品開発に注力してまいります。

流通への要望

・弊社イノベーションセンターではバルブへ接する貴重な体験をご用意しております。
・ぜひともご来場の程、お待ちしております。

注力・重点商品

ダイヤフラム式蒸気用減圧弁

・従来品に比べオフセットが小さい。
・大流量の用途でも安定した圧力制御を実現。
・世界に誇る高品質の純日本製。



ストレート型ストレーナ

・適用圧力2.0MP a ナイロンコーティングの日水協品。
・特許申請中の独自ストッパー構造によりメンテナンス性がさらに向上。



ミキシングバルブ

・水と蒸気の直接混合形。
・先止め方式採用。
・本体内部には常に水が流れ込む安全設計。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

給水装置製品	100 %程度
給水設備品	100 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・配水管布設替工事は底堅い需要があるものの、民間需要に関しましては2022年より厳しい見通しです。

営業方針、施策

- ・既存領域でのシェア拡大と新領域の事業規模拡大。

流通への要望

- ・同行等、協業で新規商材の拡販をお願い致します。

注力・重点商品

エフ - 1

- ・冷媒銅管用火無し工法継手ワンタッチ接合で施工時間大幅短縮。38.1までのサイズバリエーションUP。



クワトロ - II

- ・複式メータボックスがバージョンUP。2次側に可とう継手がつき、HIソケット接続不要となり、更なる施工性向上。



メータユニット高圧対応型減圧弁

- ・大規模集合住宅仕様に合わせて1次側圧力1.6MPaまで対応、減圧弁2次側圧力は0.4MPaまで設定可能となりバリエーションUP。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

塩ビ汎用品	102 %程度
設備配管 (集合住宅)	101 %程度
設備配管 (非住宅)	103 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・[住宅着工] 賃貸、分譲ともに集合住宅は堅調に推移も戸建はやや減少すると予測。
- ・[非住宅] 引き続き製造業の設備投資の持ち直しが続くともみられ前年比微増。
- ・[リニューアル] 政府・民間住宅・非住宅ともに需増加傾向にある。

営業方針、施策

- ・社会環境の変化を的確に捉え、ビジネスモデルの変革を進めて市場環境に左右されにくい体質転換を行う。
- ・①選択と集中による重点拡大製品の拡大。
- ・②DXの戦力化。

流通への要望

- ・①工事店様からの製品ニーズの共有 ②当社オリジナル製品の活用により、塩ビ汎用品を含めた総合的な製品取扱い ③DX推進とWEBとリアル融合による製品提案力強化。

注力・重点商品

コンパクト雨水マス

- ・コンパクト形状かつ1品種で様々な排水口径・流入出角度の配管に対応できる施工自在性を併せ持った画期的な製品。



耐火プラAD継手 HG/SG・プラ脚部継手

- ・耐火プラAD継手の排水・遮音性能と施工性が向上し、樹脂脚部継手との組合せにより、排水分野でもオール樹脂配管が実現可能となりました。



エスロハイパーシリーズ

- ・高圧消火AWが、総務省消防庁の通知により「連結送水管理設部」での採用が可能となりました。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

公共事業（給水装置製品）	102 %程度
民間物件（住宅設備製品）	103 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・コロナ感染状況は、増加減少を繰り返すと思われるが、経済活動の停滞は伴わない見込み。しかし、世界情勢が不安定な事と物価が上がる事により、消費マインドが落ち込むと事が予想されます。住宅着工は昨年並みでの推移になると予想されます。公共投資は国土強靱化の推進により高水準で推移する。

営業方針、施策

- ・給水装置分野においては全国事業者への給水管路耐震化に向けた製品の提案営業を継続する。住宅設備分野においてはお客様のニーズに沿った製品開発を進める。

注力・重点商品

ボールバルブ付減圧弁
(呼び径 20.25)

- ・配管後の減圧弁交換が容易で減圧弁本体から水圧テストが可能。
- ・ホテル配管に最適。



埋設用メーターセット
(呼び径 40.50)

- ・メーター周り材料とボックスが一体の耐震型。
- ・作業性向上（運搬・設置、メーター交換がスムーズ）。



ファンコイル冷温水配管用酸素透過バリア型O₂カットパイプ

- ・密閉回路での冷温水配管対応品。
- ・パイプ・継手のプレハブ化も可能。



主力分野の市場見通し
(対前年同期比%)

新設住宅着工戸数	100 %程度
内、分譲マンション	105 %程度
内、賃貸住宅	102 %程度

2023年の市場見通しと解説

- ・新設住宅着工については、持家が資材価格高騰の影響で若干減も、賃貸住宅や分譲マンションでの需要回復が見込め、全体としては前年並みと予測します。

営業方針、施策

- ・お客様への価値提案を第一に当社独自のプレミアム商品群やサービスの提供を一層強化。特に、伸長する改修市場向けソリューション提案に注力致します。

流通への要望

- ・みらい会会員の皆様方にご満足頂けるような商品やサービスの提供を第一に今後も取り組んで参りますので引き続きご支援の程宜しくお願い致します。

注力・重点商品

エコるーが

- ・優れた耐熱性と柔軟性を持ったエコキュートヒートポンプ専用配管で10年保証を実現。



らく楽コルゲートパイプ

- ・らく楽パイプをコルゲート管で被覆し施工の省力化を実現。



らく楽アダプター

- ・軽量、結露性向上、鉛レスで且つ施工省力化にも貢献。



主力分野の市場見通し

(対前年同期比%)

上水道設備	98 %程度
下水道設備	98 %程度
ビル設備	101 %程度

2023年の市場見通しと解説

- 今後、住宅市場については、住宅資材価格高騰や将来的な住宅ローン金利の上昇懸念などから戸建住宅の着工戸数は低調に推移するものと考えており、厳しい経営環境下での1年になるかと思えます。

営業方針、施策

- 「災害分野製品」「エクステリア分野製品」「ビル設備分野製品」の重点販売と雨水関連製品の市場拡大に努めてまいります。

流通への要望

- 注力商品・重点商品を軸に、各地区での工事業者様への共同PRと、在庫・取扱いの強化をお願い申し上げます。

注力・重点商品

圧力開放蓋

- 集中豪雨などで空気や排水の逆流により生じた管路内の正圧を開放、トイレなどからの排水の吹き出しを防ぐ。



エクステリアブランド M E L S

- デザイン性とコストパフォーマンスを兼ね備えた、色とりどりの品揃え。



シンク一体型阻集器 セパレップ

- 業務用シンクと阻集器一体製品。トータルでのコスト削減と維持管理性向上。



主力分野の市場見通し

(対前年同期比%)

空調製品	100 %程度
衛生製品	99 %程度

2023年の市場見通しと解説

- 建設資材高騰により住宅取得マインドの低下等の懸念材料はあるが、燃料費高騰による省エネ機器への更新増や、引き続き首都圏の大型再開案件投資は続き、非住宅需要は堅調に推移すると想定する。

営業方針、施策

- 不安定な外部環境への対応として、最適な製品ポートフォリオを構築する為、重点製品の拡大と新製品開発を強化。
- サプライチェーンにおいてはTCFDやBCPへの対応、2024年問題を見据えた物流の最適化を図っていく。

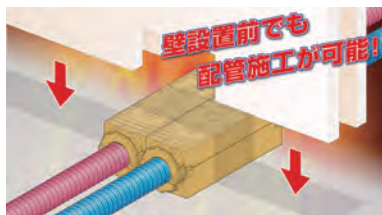
流通への要望

- 空調分野に限らず、管材・衛生設備分野の製品を拡大して参ります。様々なご意見をお気軽にお寄せ頂きますようお願い致します。

注力・重点商品

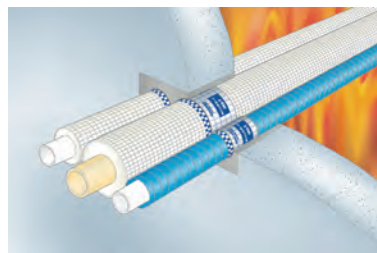
耐火貫通ブロック

- 壁設置前でも配管施工が可能!
- 工程管理が容易!
- 工期短縮!



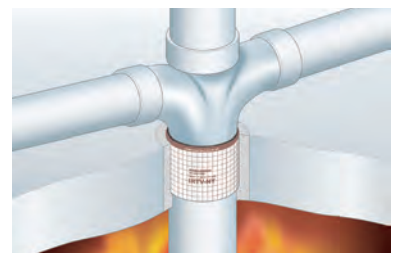
耐火プラグネオテープ I R G - T

- 50種類以上の配管に対応!
- 認定・評定取得は400通り以上!



耐火テープ排水タイプ I R T V - N

- 塩ビ管200Aに対応!
- 面一仕上げもOK!



主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

新築住宅	98 %程度
リフォーム市場	102 %程度

2023 年の
市場見通しと
解説

- ・ 持家、分譲戸建は減少が続いており、物価上昇や金利政策の動向によっては、消費者心理の変化など厳しい環境が懸念されます。その中で市場全体は底堅い動きをするも微減を予想しています。

営業方針、施策

- ・ 今年も新カタログにお客様の声から生まれましたアイデア商品をご用意しました。給水給湯追焚そして配管カバーを揃え、新築からリフォームまで「総合提案力のオンダ」で皆様と共に現場での問題解決につとめます。

流通への要望

- ・ 今年も多数の新商品がラインナップに加わりました。実際に手に取って頂ける商品説明会もごございますので、お気軽にお声がけください。

注力・重点商品

ダブルロックジョイント
Revos

- ・ 外径シール構造で流路が広く、リフォーム配管に最適な継手です。



コルゲートイージーカポリ
ホホワイト

- ・ 大好評のコルゲートイージーカポリに待望のホホワイトが新登場！



特厚カポリ

- ・ ぶ厚くなってエコキュートに対応したオンダだけの新発想樹脂管！ワンタッチ継手で施工も簡単！



主力分野の
市場見通し
(対前年同期比%)

防音排水管	104 %程度
耐火防音排水管	109 %程度

2023 年の
市場見通しと
解説

- ・ 価格改定の影響で売上高は上がっているが、戸建住宅の平屋が増えており、数量ベースではやや減少の見込み。

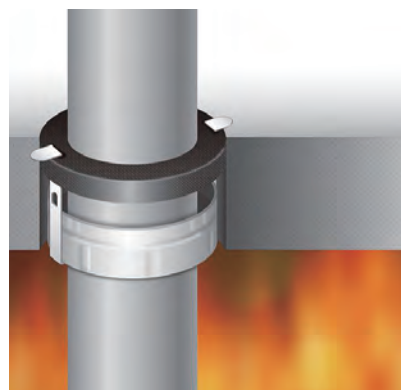
営業方針、施策

- ・ 2023 年度以降に向けて新商品の上市と、耐火建築物向けの音ナイン及びシャッターマン S L 2 の販売を増やしたい。

注力・重点商品

シャッターマン S L II

- ・ 音ナインが耐火建築物で使えます！①シーリング処理不要で施工時間大幅削減。②目地材を入れるだけの簡単施工。③床上横引き被覆が不要。





住まいを取り巻く建築雑談

最近の建築関連法改正等Ⅳ 省エネ基準関連でトラブル注意

一級建築士&FP(ファイナンシャルプランナー)事務所
FP& 建築アトリエ

一級建築士
ファイナンシャルプランナー
防災まちづくり統括設計専攻建築士
福祉施設統括設計建築士

荒尾博

2025年改正省エネルギー基準については紆余曲折しましたが、新築住宅も適用になります。断熱材を外皮に入れる施工は1970年代半ば頃から行われていましたが、北海道等寒冷地で行われていた完全な高気密高断熱住宅を関東以西で行うことはなかなか難しいことでした。設計には断熱計算と省エネ設備機器の選定、施工者には細部にわたる施工精度の実行が最低限必要だったのです。国土交通省は法施行に合わせて平成18年(2006年)から講習会を実施、私も設計と施工の講師として当初から関わってきました。設計は個別に外注できると思いましたが、施工精度はなかなか難しいと思っています。

1 北海道の現場では

高気密高断熱をごく簡単に言うと住宅の外皮(外壁1階床、屋根又は最上階の天井)に断熱材を充填し、室内側面をフィルムで湿気が入らないように密閉し、断熱材内結露水を外に逃がすことです。

基本的には極簡単ですが問題は、熱は流れとか輻射、湿気(水蒸気)は気圧とすることです。例えば、エアコンは風の方向で室温や体感が変わりますが、水蒸気は一瞬で部屋全体の湿度を左右するのです。

施工上心得ておかなければならないことは、断熱性能を良くしていく中で、もし断熱上の欠陥があれば大きなしっぺ返しを受けるとことです。30年ほど前、ある外装材団体の技術委員として北海道の現場に視察に行った際にその断熱施工に驚きました。断熱材を隙間無く充填した後に室内側に防湿フィルムで完全密閉張りをしていました。職人さん曰く「激寒に対抗する高断熱性能の施工では、ほんの少しの気密欠陥があるとすぐにカビなど問題が発生し、工事全体の信頼まで揺らぐ事態になってしまう。」と真剣に施工精度を守ろうとし

た姿勢に驚いたのです。事実、北海道での欠陥顕在化事例では、完成1年余りで床が抜けた事故がありました。その原因が断熱気密工事の欠陥で発生した内部結露でセルローズを好むキノコが大量発生したからでした。

一方、関東では過去に繊維系断熱材の耳の部分で止めるならまだしも、壁内にただはめ込むだけの現場もありました。行政支援の耐震診断でも調査時点で断熱材がずれ落ちる、内部結露で黒く変色(カビ?)など、あるものの温暖な気候故、問題の症状が室内側まで現れにくかっただけだと思います。

2 改正省エネ基準仕様

在来木造は別名軸組工法と呼ばれるように基本的には垂直の柱・間柱と水平の梁・土台等で構成された構造で斜め材は筋交いと屋根の垂木などです。昔の壁は竹や木で組んだ木舞下地に色土や漆喰など塗り込んだ「小舞壁」や板を張った仕上げでした。いずれにしても建物や壁内部は鼠が床下から屋根裏まで隠れて移動できる位、隙間だらけでした。

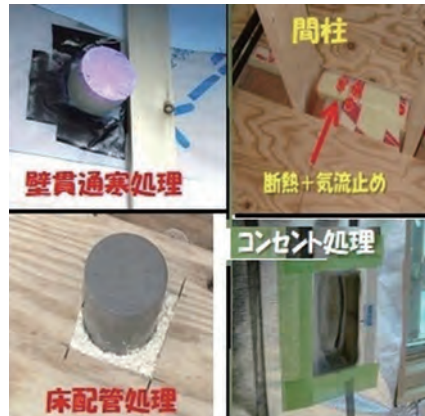


画1 室内気密断熱施工イメージ

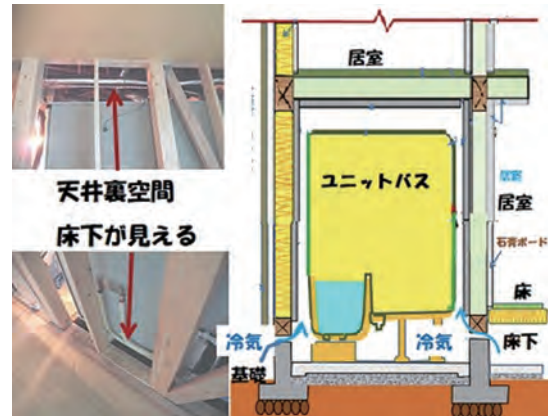


画2 省エネ各納まりモデル (橋本総業(株) 東雲講習会)

そんな構造に断熱材を充填することは出来ても隙間は至る所に残ってしまうので、改正省エネ基準では問題箇所を徹底的に気密断熱するための厳しいマニュアルを作成したのです。講習会では画2のようにテキストだけでなく、重要な各納まり部分をまとめたモデルで説明をしていました。



画3 貫通管等処理



画4 ユニットバスと隙間

3 特に見落としがちな注意点

画2の納まり実大模型では各赤矢印箇所を注意点として説明しました。その中で特に注意する点について少し解説します。

① 断熱材充填

断熱材充填で重要なことは断熱層が途切れることなく連続していることです。繊維系断熱材は柱や間柱に防湿フィルムにある耳部分で止め、石膏ボードなどで押さえつけるので良いのですが、上下端は防湿面が切れることや最上部に隙間を生じやすいので防湿フィルムなど張る必要があります。

② 配線配管関連

構造的な途切れる所と言うと構造躯体では隙間です。特に外壁上部の断熱材の弛みで隙間が起きやすいのです。また排水や換気口など貫通管や給湯給水管、エアコンの冷媒管など周囲の気密施工が重要です。また換気口は外側に結露水など排出するために勾配を設けることが必要です。また、貫通管の最終気密処理施工を誰がやるのかは、従来の施工手順から考えると意外と盲点で、施工指示と内装仕上げ工程に入る前の完了チェックは重要です。

特に電気配線では壁内配線、コンセントと防湿フィルム周辺だけでなくコンセントボックス自体の気密確保は難しくマニュアルなど参考に対応が必要です。(画3右下)

③ 忘れやすい部位、例えば階段の下、庇廻り

施工中、室内側に面する部位の断熱材充填、気密工事は良いのですが室内空間からは見えなくなる、天井裏とかは忘れがちです。特に庇の裏側、オーバーハングの天井部分、そして、意外ですが階段下の断熱が施工されていなかった事例もありました。ここは影響が大きいのでしっかりと施工する必要があります。

もう一つの盲点が内壁です。最近は構造用床合板でプラットフォームスタイル施工が多くなっていますが、もともと内壁内下部は画3右上のように隙間がおきやすく、床下から内壁内に冷気が影響してカビが生えたりしないように断熱と気流止めで防ぐ必要があります。

④ 盲点は玄関周りとユニットバス

玄関は土間や基礎が露出しています。断熱するには土間コンクリートの下や基礎周りの断熱層設置をしますが、コンクリートは冷気を蓄熱し冷橋になりやすいので、断熱層は直接必要部分に加えて冷橋想定として一定部分の断熱も必要です。

一方、講師として一番注意した点がユニットバスの納まりです。最近のユニットバスは、断熱性能が優れていて浴槽のお湯が冷めにくいなどPRされています。ただ問題は、ユニットバス本体ではなくその納まりです。1階に設置されたユニットバスは壁との隙間で床下から冷気が裏面の空間に回り込みます。浴室に隣接の1階、2階の居室との内壁や床には断熱材が充填されていないので対策を講じないと寒くなってしまいます。対策はユニットバス設置後床面位置でパッキングを嵌めて冷気が行かないようにすることです。

4 リフォームでも

問題は居住して欠陥があると室内側に結露やカビが生えやすくなることです。クレームではサーモカメラなどで欠陥箇所が特定され対応しなくてはならないことにならないようにしなければなりません。

新築では設計監理も含めて施工精度をかなり気にして施工すると思いますが、気になる点は増改築での対応です。断熱材の施工不良は多いと思われ、気密施工に至っては皆無と考えられるので対応には「省エネマニュアル」等を参考に対応することをお勧めします。民法改正で瑕疵から契約不適合に換わり、マニュアル遵守が求められるからです。

法改正で変わるアスベスト対策

2022年4月1日から、施工業者（元請け）を対象に石綿（アスベスト）の有無の「事前調査結果の報告」が義務化され、すべての建築物や特定の工作物の一定規模以上の解体や改修工事が、原則報告対象となった。アスベスト除去工事は想定以上に費用・労力がかかるため、アスベストの有無は発注者・施工業者にとって重要なポイントであり、対象建築物の売買時にも大きな影響を及ぼすことになる。

ライター 玉城麻子

|| 対応率は95%

国土交通省が1月27日に公表した、「民間建築物における吹付けアスベスト等の飛散防止対策に関する調査（令和3年度春季）結果」によると、1956（昭和31）年から1989（平成元）年までに施工された民間建築物（おおむね1,000㎡以上）における吹付けアスベスト

等の飛散防止対策に係る対応率は、95.2%と前回調査比0.3%増加した。一方、アスベスト等の吹付けがされていると報告された建築物のうち、対応されていない建築物数は2,217棟で、前回調査時（2,123棟）から94棟（4.4%増）増えている。

都道府県別でみると、対応率が100%となったのは福井県で、対応率が最も低かったのは東京都で

石綿関連法規の変遷

年	法規制定	概要
昭和35(1960)年	「じん肺法」制定	じん肺検診についての規定（石綿も対象）
昭和46(1971)年	「労働基準法特定化学物質等障害予防規則（特化則）」制定	製造工場が対象、局所排気装置の設置、測定の義務付け（測定方法の規定なし）
昭和47(1972)年	「労働安全衛生法」制定／「特化則」再制定	新法制定に伴い特化則も再制定
昭和50(1975)年	「労働安全衛生法施行令」の改正 「特化則」の大改正（昭和45年ILO職業がん条約批准）	名称等表示（石綿5%超対象） 石綿5%超対象、取扱作業も対象、石綿等の吹付け作業の原則禁止、特定化学物質等作業主任者の選任、作業の記録、特殊検診の実施、掲示等
昭和63(1988)年	告示「作業環境評価基準」	法規に規定されている各種物質の管理濃度を規定（石綿も対象：2本/㎡）
平成元(1989)年	「大気汚染防止法（大防法）・同施行令・同施行規則」の改正	石綿を特定粉じんに。特定粉じん発生施設の届出、石綿製品製造／加工工場の敷地境界基準を10本/ℓと規定
平成3(1991)年	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（廃棄物処理法）の改正	特別管理産業廃棄物として「塵石綿等」を新たに制定。吹付け石綿、石綿含有保温材等の石綿含有廃棄物が該当
平成7(1995)年	「労働安全衛生法施行令」「労働安全衛生規則」「特化則」の改正	アモサイト、青石綿の製造等禁止／吹付け石綿除去作業の事前届出／石綿1%超まで対象が拡大、吹付け石綿除去場所の隔離、呼吸用保護具、保護衣の使用
平成8(1996)年	「大防法」の改正／「大防法施行令・同施行規則」の改正	1997年施行：特定建築材料（吹付け石綿）を使用する一定要件をみたす建築物の解体・改造・補修する作業が「特定粉じん排出等作業」となり、事前届出、作業基準の遵守義務を規定
平成11(1999)年	「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」制定	特定第一種指定化学物質として石綿が規定。年間500kg以上使用する場合に、環境への移動・排出量を国への報告義務付け
平成16(2004)年	「労働安全衛生法施行令」の改正／告示「作業環境評価基準」	2005年4月1日施行：石綿含有建材、摩擦材、接着剤等10品目が製造等禁止／石綿の管理濃度を改正
平成17(2005)年	「石綿障害予防規則（石綿則）」の制定 「大防法施行令・同施行規則」の改正	2005年7月1日施行：特定化学物質等障害予防規則から石綿関連を分離し、単独の規制である石綿障害予防規則を制定。解体・改修での規制（届出、特別教育、石綿作業主任者等）を追加 2006年3月1日施行：吹付け石綿の規模要件等の撤廃と特定建築材料に石綿含有保温材、耐火被覆材、断熱材が追加。かき落とし、破砕等を行わない場合の作業基準を規定
平成18(2006)年	「大防法」の改正 「労働安全衛生法施行令」の改正 「石綿障害予防規則」の改正 「廃棄物処理法」の改正	2006年10月1日施行：法対象の建築物に加え工作物も規制対象となる 2006年9月1日施行：石綿0.1重量%超の製品の全面禁止（一部猶予措置あり） 2006年9月1日施行：規制対象を石綿0.1重量%超に拡大一定条件下での封じ込め、囲い込み作業に対する規制の強化等 2006年10月1日施行：石綿0.1重量%超を含有する廃棄物を石綿含有廃棄物と定義。無害化処理認定制度発足（8月9日施行）
平成20(2008)年	「石綿障害予防規則」等の一部を改正する省令等	2009年4月1日施行：事前調査の結果の掲示／隔離の措置を講ずべき作業範囲の拡大、隔離の措置等／船舶の解体等の作業に係る措置（7月1日施行）
平成23(2011)年	「石綿障害予防規則」の一部を改正する省令	2011年8月1日施行：船舶の解体等も建築物解体等と同等の措置を義務付け
平成24(2012)年	「労働安全衛生法施行令」等の一部を改正する政令	石綿0.1重量%超の製品の禁止の猶予措置を撤廃
平成25(2013)年	「大防法」の一部改正	2014年6月1日施行：届出義務者を発注者に変更・解体等工事の事前調査及び説明の義務化
平成26(2014)年	「石綿障害予防規則」の一部を改正する省令	2014年6月1日施行：・集じん・排気装置の排気口からの石綿漏洩の有無の点検・作業場前室の負圧状態の点検・損傷や劣化などで石綿粉じん発散の恐れがある場合の除去等の対応
令和2(2020)年	「大防法」及び「石綿障害予防規則」の一部改正	2021年4月1日施行：規制対象をすべての石綿含有建材へ拡大（レベル3建材の規制対象の追加）／事前調査方法の変更（図面及び目視による調査の義務付け）／事前調査結果の記録等の作成・保存の義務化／直接罰の創設／下請負人への作業基準遵守の義務付け 2022年4月1日施行：事前調査結果の報告制度の開始 2023年10月1日施行：有資格者による事前調査実施の義務付け

83.4%だった。

また、自治体によるアスベスト除去等の補助制度の創設状況では、都道府県では34.0%が補助制度（調査・除去等）、25.5%が融資等を創設済み、2.1%が現在検討中で、27.7%が創設の予定がなかった。政令指定都市では、95%が補助制度、5%が融資等を創設済みとなっている。市区町村では、21.8%が補助制度・融資等を創設済みである一方、71.6%は創設の予定がないとの回答で、市区町村での支援体制が遅れている状況となっている。

法改正で支援体制が急務

今回アスベスト関連法が改正・施行され、2022年4月1日から施工業者による事前調査結果の報告義務度が開始した。すべての建築物・特定の工作物の解体・改修工事が報告の対象となり、建築物の解体では床面積合計が80㎡以上、改修は請負金額100万円以上（税込み）、特定工作物では解体・改修ともに100万円以上（税込み）となる。建築物の場合は建築設備も含まれるため、給排水設備や空調関連設備などの改修工事についても対応が求められる。

事前調査が義務化されたことで、すべての解体撤去・改修工事の作業工程が複雑化し、これまで以上の費用・時間を要することになるが、仮に含有していた場合には除去工事が発生し、さらなる費用・時間が必要となり、施工業者・発注者にとっては大きな負担となる。円滑な対応に加え、既存（中古）建築物の流通促進の観点からも、自治体による支援体制の充実化が求められるところだ。

契約不適合責任を問われる可能性

また不動産売買の場面においては、アスベストが含有していることが取引後に発覚すると、不動産会社は説明義務違反に問われ、民法改正で瑕疵担保責任は契約不適合（債務不履行）責任と構成されたことで、売主は契約不適合責任を問われる可能性がある。

この売主の瑕疵担保責任を認めた裁判例「東京地判令和2年3月27日」によると、中高層の共同住宅を建設・分譲する目的で購入した土地建物について、建物解体時にレベル1のアスベスト含有建材が見つかり除去費用が発生したとして、売主の相続人である被告に対して、売買契約上の瑕疵担保責任の規定に基づく損害賠償請求が行われた。裁判所は、発見されたアスベスト含有建材を「隠れた瑕疵」と認め、原告の請求を認めている。

それ以前の判例「東京地判平成24年8月9日」で

民間建築物における吹付けアスベスト等飛散防止対策に関する調査結果

	今回調査 ※2	今回調査 ※3
調査調査対象の建築物	261,791	261,135
調査報告のあった建築物	251,546	249,897
最初の報告時点で露出してアスベスト等の吹付けがされていないと報告された建築物	236,451	234,937
最初の報告時点で露出してアスベスト等の吹付けがされていると報告された建築物	15,095	14,960
指導により対応※1済みの建築物	12,366	12,281
指導により対応※1予定の建築物	512	556
露出してアスベスト等の吹付けがされていない建築物※4	249,329	247,774
対応率	95.2%	94.9%

単位：棟

- ※1 除去、封じ込めまたは囲い込みのいずれかの対策の実施
- ※2 令和4年3月7日時点の都道府県からの報告件数
- ※3 令和3年3月7日時点の都道府県からの報告件数
- ※4 対策を予定している建築物含む（表の網掛け部分合計）

は、土地建物の購入（1999年）から8年後に建て替えを行った際に、建物にアスベストが使用されていたことが判明したことから、売主に対して不法行為に基づくアスベスト除去費用等の支払を求めたが、裁判所は購入時（1999年）の「解体作業には有害だが、建物使用者に対しては、アスベストが摩耗等により飛散していない限り有害ではない」との社会認識を前提に、売主の説明義務を否定した。

同判例は、売主の説明義務はないとの判決だが、前提となる社会認識が当時と現在では大きく変化している。2006年には、クボタの旧神崎工場の従業員や周辺住民におけるアスベストによる健康被害が発覚し、大気汚染防止法や労働安全衛生法施行令、石綿障害予防規則などが改正され、すべての石綿含有建材の製造・使用が禁止された。そのため、今後同様の裁判が起きた場合、売主の説明義務違反との判決が出される可能性が高いと指摘されている。

さらに今回の改正では、解体等工事の際のアスベスト飛散防止対策強化として、規制対象がすべての石綿含有建材に拡大し、レベル1・2建材と比べて相対的にアスベストの飛散が少ないとされていたレベル3建材（石綿含有成形板等、石綿含有仕上塗材）も、規制対象に追加されたため、売主の説明義務の範囲・程度が大幅に拡大したといえる。ただ、説明義務はあっても、最初に紹介した判例のような売買契約上の契約不適合責任の有無は、対象物件によって異なる可能性もある。いずれにせよ、物件所有者（売主）は、所有物件の売買時には石綿含有建材の使用状況を確実に調査し、買主に説明できるように準備しておくことが有益であり、その重要性について、施工業者側からも説明する必要があるだろう。

建築物省エネ法について

改正建築物省エネ法（【令和4年6月17日公布】）

全ての**新築住宅・非住宅**に**省エネ基準適合**が義務付けされます。

※公布から3年以内に施行

<2050年カーボンニュートラルに向けた取組>



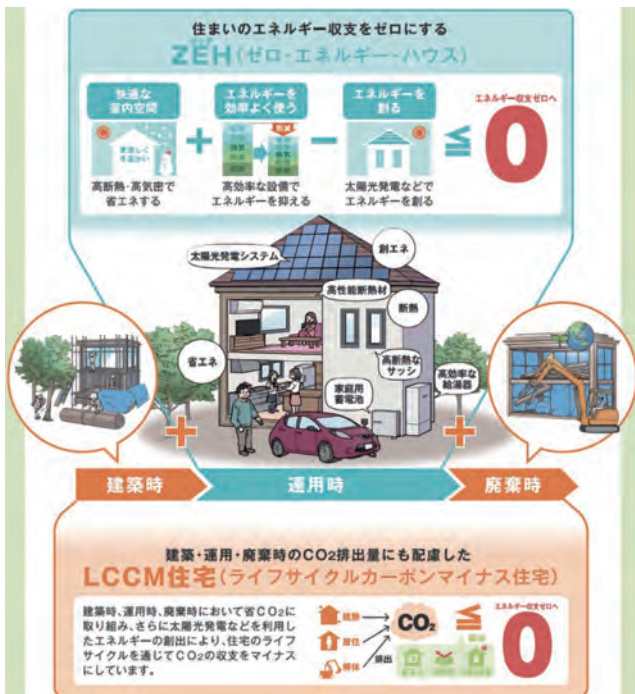
抜本的な取組の強化が必要不可欠

新築について、ZEH・ZEB水準の省エネ性能の確保を目指す

ストック平均で、ZEH・ZEB（ネットゼロ・エネルギー・ハウス／ビル）水準の省エネ性能の確保を目指す

2030年

2050年



1. 建築主の性能向上努力義務
2. 建築士の説明努力義務

	非住宅	住宅
大規模 2,000㎡以上	適合義務 2017.4～	適合義務
中規模 300㎡以上	適合義務 2021.4～	適合義務
小規模	適合義務	適合義務

建築主：建築物の省エネ性能の一層の向上を図ること
建築士：建築物の省エネ性能の向上について建築主に説明すること

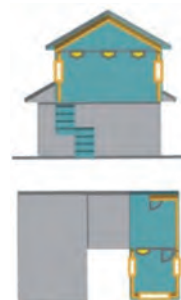
3. 省エネ基準適合義務の対象拡大

新築の場合	非住宅	住宅
大規模 2,000㎡以上	適合義務 2017.4～	適合義務
中規模 300㎡以上	適合義務 2021.4～	適合義務
小規模	適合義務	適合義務

改正における主な変更点

1. 建築主の性能向上努力義務
2. 建築士の説明努力義務
3. 省エネ基準適合義務の対象拡大
4. 適合性判定の手続き・審査
5. 住宅トップランナー制度の拡充
6. エネルギー消費性能の表示制度
7. 建築物再生可能エネルギー利用促進区域

増改築（立体的・平面的）の場合



- ・増築部分の壁、屋根、窓などに、一定の断熱材や窓等を施工することにより、増改築部分の基準適合を求める。
- ・増築部分に一定性能以上の設備（空調、照明等）を設置することにより、増改築部分の基準適合を求める。



4. 適合性判定の手続き・審査

施行日：公布の日から3年以内

	非住宅	住宅	審査が容易な場合 ※3
300㎡以上	適合性判定／建築確認・検査	【省エネ適判必要】 適合性判定／建築確認・検査	【省エネ適判不要】 建築確認・検査
300㎡未満	適合性判定／建築確認・検査		
平屋かつ300㎡以下	省エネ基準への適合検査・検査省略（構造・防火並び）※2 建築確認・検査不要 ※1		

- ※1 都市計画区域・準都市計画区域の外の建築物（平屋かつ200㎡以下）
- ※2 都市計画区域・準都市計画区域の内の建築物（平屋かつ200㎡以下）で、建築士が設計・工事監理を行った建築物
- ※3 仕様基準による場合（省エネ計算なし）等

5. 住宅トップランナー制度の拡充

施行日：令和5年4月1日

改正
<p>■分譲型規格住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建売戸建て住宅【省エネ法～】 ・分譲マンション <p>■請負型規格住宅</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注文戸建住宅【2019.11～】 ・注文戸建住宅【2019.11～】等

6. エネルギー消費性能の表示制度

施行日：公布の日から2年以内

建築物の販売又は賃貸を行う事業者は、その販売又は賃貸を行う建築物について、エネルギー消費性能の表示に努めなければならないこととされています。

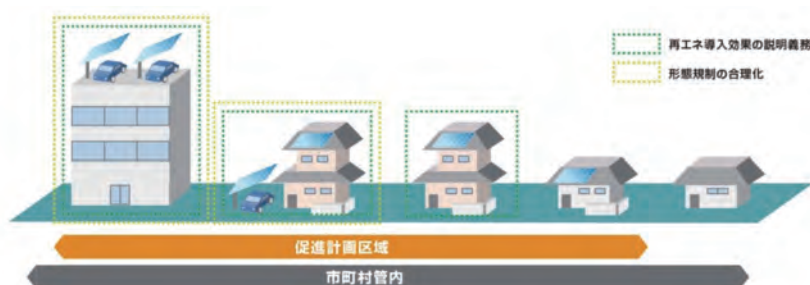
省エネ性能表示の推進
<ul style="list-style-type: none"> ・販売・賃貸の広告等に 省エネ性能を表示する方法等を国が告示 ・必要に応じ、勧告・公表・命令 <p>(類似制度) 窓・エアコン等の 省エネ性能表示</p> 

7. 建築物再生可能エネルギー利用促進区域

施行日：公布の日から2年以内

法改正により、建築物再生可能エネルギー利用促進区域制度を創設。

市町村が、太陽光パネル等の再エネ利用設備の設置の促進を図ることが必要である区域について、促進計画を作成することができるようになります。



太陽光パネルの設置により高さ制限を超える場合でも、促進区域の趣旨に鑑みて、建築物本体の影から影を増やさないことや敷地外に影を落とさないこと等を確認した上で特定行政庁が許可。



新院長 松井稔

身近な病気について、予防法等をご紹介します。

専門外の相談も受け付けます

医者にかかるときその医者が何を専門にしているのかが気になることがあるでしょう。専門だからちゃんと診てくれる。専門じゃないからちゃんと診てくれない。それは大きく間違っはけません。

私は何が専門でしょう？
いちおう内科一般ということになっています。
でも自分では内科一般ってなんだろうと思ったりもします。
専門かどうかの前に、まずは医者だよな、とも思っています。

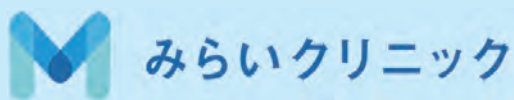
そこで本日の決意表明です。

例えば**難しい手術や最先端の治療法に関して専門外であっても相談を受け付けます。**
専門外なのに相談しても仕方がないでしょ！というツッコミもごもっともです。
私より専門家の方が正しく判断できることは明らかだからです。
ただ、そのような専門性の高い治療について、しばしば問題になるのは、その医者が何を言っているのかわからない。わかったとしてもどう評価して良いか途方に迷ってしまう。というようなことです。

高度の専門性があるということは、特定の対象について他人にない知識・経験・技術を持っているということですが、その思想を誰にでもうまく説明できるとは限りません。

専門的で高度な治療を受けようとするとき、その専門家の説明が腑に落ちれば良いのですが、腑に落ちないようなら遠慮なくご相談ください。

いろいろ情報を集めたりあらためて考え直したりして。腑に落ちるように説明してみたいと思います。



東京都中央区日本橋小伝馬町9-6 小伝馬町松村ビル3F
TEL: 03-3663-3366 FAX: 03-3663-3636

ホームページ



松井院長ブログ





エコジョーズ GT-C 62 プレミアム

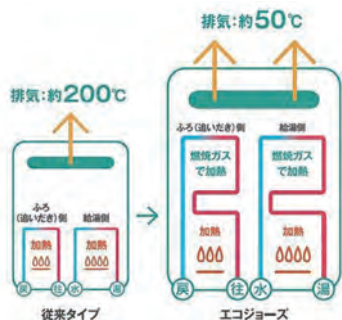
除菌ができたりふろ配管をキレイにしたり、“ちょっとしたしあわせ”を皆様にお届けするため、みえないところで頑張っています。
戸建住宅向け、集合住宅向け（新築）、集合住宅向け（取替え）、様々な設置形態にも対応。



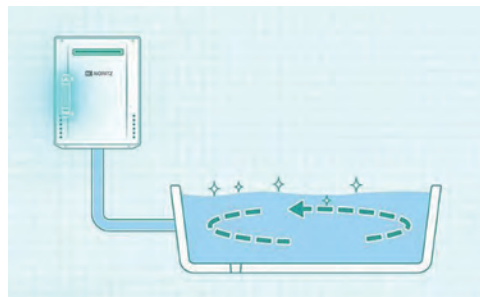
特徴

もったいないを再利用

今まで捨てられていた排気ガスの熱を再利用します。ムダは極力減らしてお湯をつくります。

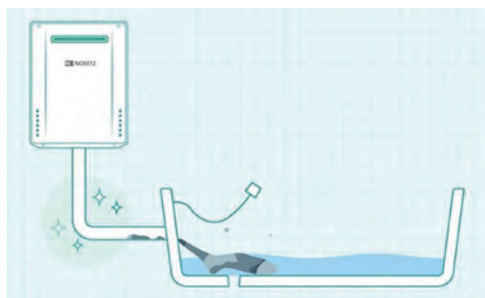


99.9%以上の除菌性能の UV除菌ユニットを搭載 ※プレミアムのみ



「UV除菌ユニット」は除菌するものであり、汚れを落とすものではありません。また全ての菌に作用するものではありません。（使用環境により効果は異なります。）

気になる配管を自動でキレイにスマート配管クリーン



入浴人数、ふろ湯温、気温からふろ配管の汚れを想定して、自動でかしくふろ配管を洗い流します。

わかすアプリで遠隔操作



専用アプリ「わかすアプリ」を使って、リビングや外出先などどこからでも給湯機器を操作。

商品サイトは
こちら▶



チラシくん
とは

橋本総業のお得意先様向けチラシサイトです。
橋本総業の社員がチラシをアップし、
お得意先様がこのサイトからチラシをダウンロードする事ができます。

株式会社ノーリツ

APRIL 2023

ガスビルトインコンロ PROGRE (プログレ)

暮らしの品格にこだわり、キレイがつづく。

特 徴

トッププレート



端面は美しく加工したヘベルカット。アルミフレームは存在感を抑え極限まで薄く。しっかりとガラス端面をガードします。

カラーは3色。プラチナシルバー／トリアングルブラック／エレガントグレー

トッププレートのお手入れ



グリル排気口に「排気口落下物ガード」。食材のかげらや油はねなどの汚れも、取り外して簡単にお掃除。

親水アクアコート(ガラストップ)



こびりついた汚れも水の手で落とす親水アクアコート塗装。日々のお手入れが簡単。



フラット排気口カバー



排気口の存在感をできるだけ抑えたフラット形状のカバーを採用。デザイン性、お手入れ性の高い形状。

バーナーまわり



故障の原因になる煮こぼれや吹きこぼれの内部浸入を防ぐカバー一体型のごとく。セラミックコーティングを施した継目のないバーナーキャップがお手入れ性の高さを実現。

外して洗えるサイドカバー



庫内への汚れの飛び散りは、サイドカバーでガード。グリル庫内の部品は簡単に取り外して丸洗いで、清潔。

商品サイトは
こちら▶





ハイブリッド給湯システム (HYBRID C)

設置スペースが限られている方や除菌機能をご検討されている方におすすめ！

貯湯ユニットとバックアップ熱源機を分離したことで、貯湯ユニットを70Lに小型化。

現場の状況やお客さまのニーズに合わせて、バックアップ熱源機を豊富なバリエーションから自由に選べます！

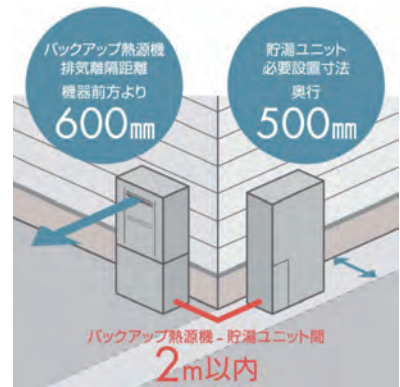


特徴

様々な設置レイアウトに対応

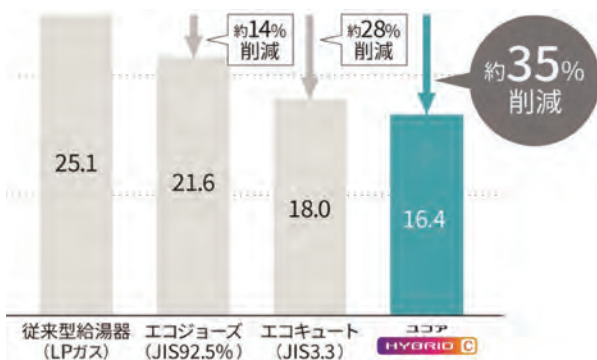
窓下にしか設置スペースのないご家庭でもOK！

既存の給湯器の設置位置に合わせることができます。

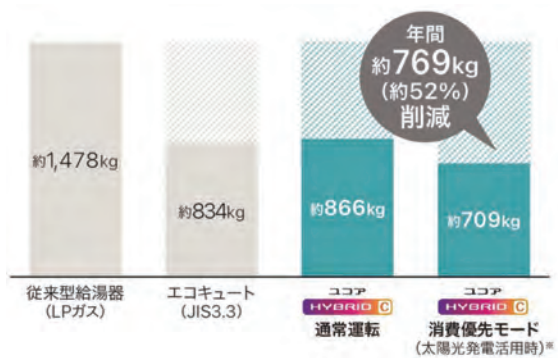


2面設置

業界最高レベルの省エネ性



CO₂排出量を大幅削減



商品サイトはこちら▶



おすすめ商材

TOTO

ザ・クラッソ

jp.toto.com

1. 自然光や照明など、当たる光によって表情を変えるクリスタルカウンター。
2. 清潔に保ちたいキッチンアイテムはきれい除菌水でお手入れ。
3. 手をかざすだけでスムーズに吐止水できるタッチレス水ほうき水栓LF。



TOTO

サザナ・マンションリモデルWY

jp.toto.com

1. 床ワイパー洗浄ならボタンひとつで洗浄+除菌仕上げ。
2. やわらかなほっカリリ床で足元に、いつもやさしさを。
3. 人間工学を応用したゆるリラ浴槽で身も心もリラックス。



TOTO

オクターブ

jp.toto.com

1. レバーに触れずに手が洗えて衛生的な「タッチレスお掃除ラクラク水栓」。
2. 手を触れずにオン・オフができて清潔な「タッチレスワイドLED照明」。
3. すぐ手が届くところに一時置きできるちょい置きカウンター。



パナソニック

1.5mmリフォームフローリング USU-1TA 直貼タイプ

新製品

<https://panasonic.co.jp/phs/>

1. 2023年4月発売。既存の防音直貼床材の遮音性能をほぼ保つことができる。
2. 騒音・粉塵・廃材を軽減、床暖房やバリアフリー住宅にも使いやすい1.5mmの厚み。



リンナイ

ウルトラファインバブル給湯器

rinnai.jp

1. 業界初！給湯器から家中にウルトラファインバブル。
2. ガス給湯器を取り換えるだけで工事は完了。
3. 水回りの汚れが付きにくくなり掃除負担の軽減が期待できます。



TOTO

シンラ

jp.toto.com

1. 楽湯はたっぷりの水量と心地よい刺激で至福の時間を。
2. 空間を引き締めるブラックアイテムでよりモダンな空間を演出。
3. 瞑想ゆらぎモードのゆるる光のリズムが心と体を癒しの空間へと誘います。



TOTO

ネオレストLS・AS・RS

jp.toto.com

1. 優雅なウェーブラインに高級感漂う金属調のアクセント。
2. 「便座きれい」で使うたびに便座裏の先端部分の汚れを漂白・除菌。
3. 金属調カラーで統一感を。マテリアルカラーセクション。



TOTO

クリーンドライ（吸引・高速両面タイプ）

新製品

jp.toto.com

1. 風の吹き返し・水滴の飛散を抑制。「吸引・高速タイプ」新登場！
2. 風・水滴を吸い込む吸引式を採用！
3. H E P A s フィルター搭載で風をより清潔に。



パナソニック

ルームエアコン エオリア ELシリーズ

新製品

<https://panasonic.co.jp/phs/>

1. 2023年2月発売。こだわりの2色展開でお好みの空間づくり（ダークグレー色登場）。
2. 4.0kWクラス以上でZEH対応。
3. ナノイーX搭載でお部屋の空気もエアコン内部も清潔に！



リンナイ

フロントオープン食洗機

rinnai.jp

1. 国産唯一のフロントオープン食洗機。
2. 2段式のカゴで食器の出し入れ・後からの追加も簡単です。
3. 上下2つの洗浄ノズルによるパワフルな水流で、洗い残しを防ぎます。



ノーリツ

ガスビルトインコンロ「PROGRE」(プログレ)

🌐 www.noritz.co.jp

1. 13段階の火力調整で本格調理が可能に。
2. グリル調理のモードに、無水料理と早炊き炊飯を追加。
3. 新波型プレート「グラネ」で、炭火焼き同等の味覚数値を実現。



クリナップ

STEDIA

🌐 cleanup.jp

1. 対面キッチンの開放感でもちょうどよく手元が隠せる。
2. お好みのワークトップと多彩な材質の対面カウンターを組み合わせ。
3. お得感満載のスタイリッシュプランを同時にお届け。



LIXIL

ノクト

🌐 www.lixil.co.jp

1. 料理のしやすさとデザイン性の高さで魅せる、シンクと水栓金具。
2. 大容量と取り出しやすさを両立させた料理がはかどる収納。
3. スリムな水平ラインがキッチンのイメージを変える。



新製品

コロナ

プレミアムエコキュート

🌐 www.corona.co.jp

1. パワフルな給湯でシャワーもお湯はりも快適&スピーディー。
2. 年間給湯保温効率4.0を達成!
3. SMAミキシング弁を搭載で、停電時でもお湯が使える。



ダイキン工業

ルームエアコン うるさらX

🌐 www.daikin.co.jp

1. 冷暖房、加湿、除湿、空気清浄が1台でできる史上最高機能を搭載。
2. 圧倒的な省エネ性能、長時間使うほど電気代を節約。
3. 過酷な環境下でもしっかり空調「タフネス暖房・冷房」。



ノーリツ

エコジョーズ給湯器プレミアムタイプ

🌐 www.noritz.co.jp

1. 99.9%以上の除菌性能のUV除菌ユニットを搭載。
2. いつでも「キレイ」な入浴と残り湯洗濯を実現。
3. 無線LAN対応リモコンと専用アプリで安全入浴をサポート。



タカラスタンダード

グランSPA

🌐 www.takara-standard.co.jp

1. 高級価格帯から普及価格帯まで幅広く提案が可能な新シリーズ。
2. 肩包み湯やうるぽか湯オートウォッシュなどオプション充実。
3. ホーロー壁パネルは40色、天井は3色のカラーバリエーション。



新製品

積水ホームテクノ

介護施設向ユニットバスwells KGSシリーズ

🌐 www.sekisui-hometechno.co.jp

1. 自立～要介護高齢者まで幅広い身体状況に対応。
2. リフト取付や浴槽交換も可能。
3. 1616～2029まで幅広いラインナップ。



パナソニックAW

SHOWER & POWDER NEW SP II

🌐 panasonic.co.jp/phs/pawe/

1. 3点ユニットと同じスペースで入替え可能。
2. 間仕切りで「バス・トイレ別」(シャワー)を実現。
3. 浴槽がなく水道光熱費削減。



ダイキン工業

空調機遠隔監視システム アシスネットサービス

🌐 www.daikin.co.jp

1. 冷媒の簡易点検サポート、サービスエンジニアによる定期訪問点検。
2. 異常発生を系統、内容を管理者にメール送信、早期対応が可能に。
3. 運転時間に応じて空調機の予防保全が可能。



新製品

三菱電機

ヘルスエアー搭載 循環ファン

新製品

www.daikin.co.jp

1. 空気中の有害物質の抑制、除去、脱臭。
2. 家庭用、業務用としても使用可能。
3. 約 136 円/月の低ランニングコスト。



三菱電機

パッケージエアコン スリムZR

www.mitsubishielectric.co.jp

1. A I 搭載で建物の個性を学習し少し未来を先読み運転。
2. 定格能力の拡大 (P40~P160型)。
3. 冷媒チャージレス配管長拡大 (P112~P280型)。



東芝キャリア

更新用ビル用マルチ スーパーマルチ u

新製品

www.toshiba-carrier.co.jp

1. 既設の冷媒配管、配線の利用範囲が拡大し低コスト時短施工が可能。
2. 冷媒封入作業を省略するオートチャージ機能を搭載。
3. 霜付検知で連結室外機が時差で個別除霜し、室温低下がほぼ無い。



日立グローバルライフソリューションズ

店舗用パッケージ省エネの達人プレミアム

新製品

corp.hitachi-gls.co.jp

1. 低速運転時の圧縮効率を向上し、業界トップクラスのAPFを実現。
2. 適正冷媒量を計算、負荷率 33%時、冷房運転で消費電力 25%削減。
3. 新機能「室外ユニット値越交換機自動お掃除機能」を搭載。



テラル

直結給水増圧ポンプ MC5S

新製品

www.teral.net

1. ポンプ部と架台部がセパレート構造になり、施工性が向上。
2. 狭小場所への搬入、メンテナンス性が向上。
3. 携帯メンテナンスツールを搭載、点検報告書の出力が可能。



荏原製作所

次世代型給水ユニットフレッシャーF3100NEO

www.teral.net

1. ダウンサイジング：設置面積を約 32%削減。
2. ライトウエイト：質量約 44kg 削減。
3. 設置自由度アップ：制御盤の向きの変更、別置き、壁掛け可能。



ダイアン・サービス

エアーウィング

www.daian.co.jp

1. ユーザーがお悩みのエアコンからの直撃風を防止。
2. 快適な風を隅々まで循環。
3. お部屋の温度ムラを改善、電気代もやさしい。



東レ

トレビーノ® ブランチ (浄水システム)

www.daian.co.jp

1. 業界初!お好きな水栓に設置ができ浄水と水道水の切替も可能。
2. 電池式の為、新築と既築物件のどちらにも簡単施工。
3. 高除去タイプで低価格。ろ過流量 3.0L/分の高流量を実現。



積水化学工業

エスロンパイプ・+

新製品

www.sekisui.co.jp

1. 年間通して反りに強い。
2. 豊富な管種に適合。
3. 夏季期間での切り替え不要。



積水化学工業

エスロハイパーAW 高圧消火管・継手

新製品

www.sekisui.co.jp

1. 最高使用圧力 1.6MPa で日本消防設備安全センター認定取得。
2. 酸性、アルカリ性土壌でもOK。電食の心配もありません。
3. 軽量の為、取扱いやすく、施工率がアップします。



キッツ

エスロハイパーAW用ゲートバルブ

新製品

www.kitz.co.jp

1. 積水化学工業製の配管システムのE F接合方式で省力化。
2. 施工が早いので、断水時間の削減効果が期待。
3. 接続は「差し口」と「EF受口」の2タイプ。



ブリヂストン

エコキュート用配管部材 エコるーぷ

新製品

www.bridgestone-dpj.co.jp

1. 常用95℃まで使用できる高い耐熱性。
2. 柔軟性があり、管端加工も不要、優れた更新性。
3. 10年の製品保証付き。



タブチ

ライトエアー

www.tabuchi.co.jp

1. 鋼管、SUS配管に比べ軽くて自由に曲げられるエアー配管。
2. 軽量で簡単に配管ができるので、短時間で施工完了。
3. 継手の接続箇所が大幅に減らせ、エアー漏れリスクを低減。



因幡電機産業

給排水用耐火テープ

www.inaba.co.jp

1. 給水給湯用：50種以上の配管に対応、認定/評定取得は400以上。
2. 排水用：塩ビ管200Aに対応、面一仕上げもOK。
3. 配ボリ用：各メーカーの呼び径200Aに対応。



マキタ

40Vmax 充電式電子レンジ MW001GZ

新製品

www.makita.co.jp

1. マキタ40Vmaxバッテリーいつでも、どこでも温められる。
2. 奥行:241、幅255、高さ120 大きな弁当も入る庫内サイズ。
3. マキタ40Vmaxバッテリーをお持ちの方対象。



ベン

止水栓分離式戸別給水用減圧弁

新製品

www.venn.co.jp

1. 配管後の減圧弁交換や給水器具のメンテナンスも容易。
2. 施工後でも減圧弁を設置したまま水圧試験が可能。
3. 低差圧から高差圧まで確実な作動。



前澤化成工業

床置型グリーストラップ

www.maezawa-k.co.jp

1. プッシュロック式をターンロック式に統一。
2. ターンロックにより蓋の開閉が明らかな。
3. バスケットの切欠き・引っかけりを改良。



下田エコテック

新型グリーストラップ NSシリーズ

新製品

www.shimoda-ecotech.co.jp

1. 従来製品と比べ設置面積が最大33%ダウン。
2. 槽容積最大46%ダウンでメンテナンスし易い。
3. 許容流入流量・油の阻集量が47%アップ。



シーケー金属

TLジョイント

新製品

www.ckmetals.co.jp

1. 業界トップクラスの低トルクを実現、従来より小型工具で施工可能。
2. 座金がガッチリとナットを固定、一目でわかる緩み止め機能を採用。
3. オレンジラインがナットの締付により隠れ、施工完了を一目で確認。



マキタ

40Vmax 電動アシスト自転車 B Y001GZ

新製品

www.makita.co.jp

1. マキタ40Vmaxバッテリーで移動を快適。
2. 弱・中・強の三段階アシストモード。
3. マキタ40Vmaxバッテリーをお持ちの方対象。



新しい幸せを、わかすこと。

NORITZ

ガスふろ給湯器 GT-C62-2シリーズ



紫外線で 除菌できる 給湯器が あります

ecoジョーズ

プレミアム GT-C2462PAWX-2 BL

本体+マルチリモコンセット
希望小売価格 ¥556,710(税込)



浴室リモコン



台所リモコン

無線LAN対応リモコン
RC-G001EW-2 マルチセット

キレイ

99.9%*以上の除菌性能の
UV除菌ユニットを搭載



UV除菌ユニット
(内部イメージ)

安心

宅外での入浴状況の
確認と呼びかけが可能に*



長時間入浴を
検知

アプリでお知らせ
呼びかけ・確認

◆「UV除菌ユニット」は除菌するものであり、汚れを落とすものではありません。また全ての菌に作用するものではありません。*試験機関：衛生微生物研究センター 試験番号：28D-BT-019 試験方法：UV除菌ユニットを通過前後の試験液の菌数を測定。流量9.5L/min。試験結果：99.9%以上除菌(実使用での実証効果ではありません。使用環境により効果は異なります。)

※宅外お知らせ機能は給湯器・リモコン・浴室状況・通信状況などにより誤報や失報の可能性があります。安全な入浴をお約束するものではありませんので、あくまで補助機能としてご活用ください。

株式会社ノーリツ <http://www.noritz.co.jp>

< 修理・点検・商品についてのお問い合わせは >

株式会社ノーリツコンタクトセンター **電話料金無料** 0120-911-026

携帯電話からのお問い合わせは…

0570-064-910 (通話料がかかります)